

事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人古川知足会

目次

【1. 事業の概要】

(1) 公益目的事業について

事業番号 公1

I. 美術作品等の展示事業

i) 美術品、芸術作品等の展示

展覧会入場者数 5

古川美術館 「究極と至高 名画で綴る日本の百年」
分館爲三郎記念館 「亀井勝卒寿展 原点回帰 亀井達吉との出会い」 . . . 8

古川美術館 「四季のおくりもの～くらべてみるみる」
分館爲三郎記念館 「彫刻家森克彦展 翼果の帰郷展」 9

古川美術館 「第2回公募展古川美術館Fアワード～次世代につなぐ～入選作品展」
分館爲三郎記念館 「第1回公募展古川美術館Fアワード大賞受賞記念
米谷莞爾作品展」 10

古川美術館 「新風景の会 絵画展 東海を描く」
分館爲三郎記念館 「瀬戸陶芸協会百年の挑戦
古今無双瀬戸陶芸物語」 11

古川美術館 「第70回日本伝統工芸展 名古屋展」
分館爲三郎記念館 「第70回日本伝統工芸展 名古屋展」 12

古川美術館 「磯野宏夫絵画展～永遠の森 E t e r n a l F o r e s t」
分館爲三郎記念館 「濱田樹里 日本画展 昇華の天地」 13

古川美術館 「和のこころ 富士の粋 美人画の雅」
分館爲三郎記念館 「和のこころ～祝ひの意匠」
「名古屋芸術大学メイゲイのコウゲイ」 14

古川美術館 「おいしいたのしいなつかしい」
分館爲三郎記念館 「S c e n e r yー景色とつながる4つのメソッド」 . 15

ii) 美術品、芸術作品等の収集 16

iii) 所蔵作品の貸し出し、図録等への掲載 17

iv) 美術品、芸術作品等の適切な管理、保存 17

v) 収蔵する美術品、芸術作品等の調査研究 18

II. 美術、芸術に関する教育普及事業

i) 第2回公募展 古川美術館 F アワード展	19
ii) 産学協働事業	20
・愛知県立芸術大学	
・名古屋芸術大学	
・学校法人愛知大学	
iii) 保育園の総合学習の受け入れ	21
iv) 小学生の総合学習の受け入れ	22
v) 中校生の総合学習の受け入れ	22
vi) 大学生の授業の受け入れ	23
vii) 専門学校生の授業の受け入れ	24
viii) 博物館実習生の受け入れ	24
ix) 出張講義	24
x) 研修講義	25
x i) ワークショップの開催	25
x ii) 美術講座等の開催	28
x iii) アーティストトークの開催	28
x iv) ミュージアムコンサートの開催	31
x v) ギャラリートークの開催	31

III. 施設の貸与 33

IV. 展覧会関連事業

i) 展覧会連携	34
ii) 茶席	34
iii) 助成金事業	35
iv) その他の催し	36

V. パスポート会員 39

VI. 賛助会員 40

VII. 提携施設等 41

VIII. クラウドファンディング 42

(2) 収益事業について

事業番号 収1	43
事業番号 収2	45
事業番号 収3	46

【2. 処務の概要】

I. 役員に関する事項	47
II. 職員に関する事項	48
III. 役員会等に関する事項	49
IV. 契約に関する事項	49
V. その他の重要事項	49

【1. 事業の概要】

事業概況（定款第 22 条 5 項に定める報告）

令和 5 年度は、4 月に「博物館法の一部を改正する法律」が施行されました。この新しい制度では、これからの博物館の役割として、教育や文化の域を超えて、まちづくり、観光、国際交流といったさまざまな分野との連携による地域社会への貢献が期待されています。また、博物館が持つ資料をデジタル化して保存するデジタルアーカイブの作成と公開が新たな事業として明確に位置付けられ、その取り組みを推進することとされました。

こうした環境の下、展覧会などの公益目的事業では、所蔵作品を季節や意匠、題材など、様々な切り口からご紹介する企画展の他、地域で活躍する芸術家をご紹介し、その活動を支援する展覧会、全国を巡回する工芸の展覧会、アートコレクターが収集し、日本の近現代美術史を代表する名作をご紹介する展覧会など、地域の芸術文化の拠点としての役割を意識した様々な展覧会を開催しました。

教育普及事業においても同様に、芸術を志す地域の学生を支援する公募展 F アワードをはじめ、文化庁の助成事業であるこども茶道教室や、障害者アートの展示など、地域に開かれインクルーシブな美術館を目指した活動を継続しました。

収益事業では、展覧会の内容を記録する図録や、出品作家の商品、オリジナルのお菓子などを販売し、爲三郎記念館の呈茶カフェ席では、展覧会に出品されている作品をモチーフとした和菓子と抹茶のセットメニューなど、施設の特性を活かしたサービスをご提供しました。

また、地域の歴史的な施設や観光施設、商店主の皆様との良好な関係を深めるとともに、学校教育機関や行政機関との連携も図り、名古屋芸術大学との連携協力協定の締結や、名古屋市との観光文化交流の促進についての連携協定を締結しました。

資料のデジタルアーカイブ化については、あらたな収蔵品管理システムを導入し、美術作品のデジタル処理を進めることで、デジタルアーカイブを活用した、新たな鑑賞体験の提供や広報活動を行いました。

こうした活動の原資として、観光、国際交流、地域との協働といった観点から、観光庁や文化庁、名古屋観光コンベンションビューローからの助成金を活用し、また、デジタルアーカイブ化については、クリエイティブ・リンク・ナゴヤの助成金を活用しました。そうした助成金の活用の他に、外部資金を獲得する取り組みとして、従来の賛助会員制度（寄付制度）とともに、新たにクラウドファンディングを実施し、創建 90 周年を迎える爲三郎記念館を、地域の貴重な歴史的資産として、幅広い関心を持った多様な支援者とともに守り伝えていくという取り組みを進めました。

当財団の活動を支える重要な資金源の一つである金融資産の運用については、経済環境の変動の中で、保有する金融資産の評価額が向上し、結果として顕著な含み益を計上することができた点を、特筆してご報告申し上げます、さらなる成長に活かし、持続可能な発展を目指して参ります。

役員の皆様におかれましては、日頃のご支援に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

以上、令和 5 年度の事業概況をご報告申し上げます。

代表理事 古川爲之

(1) 公益目的事業について

I. 美術作品等の展示事業

事業番号 公1

事業の内容 美術品、芸術作品等の収集、保存及び展示公開、美術芸術に関する教育普及活動や施設の貸与等を通じて、地域社会における文化及び芸術の振興に貢献する事業

定款上の根拠 定款上の根拠第4条第1項

i) 美術品、芸術作品等の展示

古川美術館では、2回の企画展と5回の特別展を開催しました。また、分館の爲三郎記念館も全会期開館し、7回の展覧会企画を開催し、皆様をお迎えしました。

展覧会入場者数

展覧会名	会期	入場者数
古川美術館 「古川美術館特別展 究極と至高 名画で綴る日本の百年」 分館爲三郎記念館 「亀井勝卒寿展 原点回帰 藤井達吉との出会い」	令和5年4月8日(土)～ 令和5年6月18日(日) 62日間 ※「亀井勝卒寿展 原点回帰 藤井達吉との出会い」 令和5年4月8日(土)～ 令和5年5月21日(日) 38日間	古川美術館 5,350人 (86人/日) 爲三郎記念館 3,587人 (94人/日)
古川美術館 「四季のおくりもの ～くらべてみるみる」 分館爲三郎記念館 「彫刻家 森克彦展 翼果の帰郷展」	※「四季のおくりもの～くらべてみるみる」 令和5年7月1日(土)～ 令和5年7月30日(日) 26日間 ※「彫刻家 森克彦展 翼果の帰郷展」 令和5年6月3日(土)～ 令和5年7月30日(日) 50日間	古川美術館 2,171人 (84人/日) 爲三郎記念館 4,817人 (109人/日)
古川美術館 「第2回公募展古川美術館 Fアワード～次世代につなぐ～ 入選作品展」 分館爲三郎記念館 「第1回公募展 古川美術館 Fアワード大賞受賞記念 米谷莞爾作品展」	令和5年8月19日(土)～ 令和5年8月27日(日) 8日間	古川美術館 966人 (121人/日) 爲三郎記念館 854人 (107人/日)

展覧会名	会期	入場者数
古川美術館 「新風景の会絵画展 東海を描く」 分館爲三郎記念館 「瀬戸陶芸協会百年の挑戦 古今無双 瀬戸陶芸物語」	令和5年9月8日(土)～ 令和5年10月1日(日) 26日間	古川美術館 2,770人 (107人/日) 爲三郎記念館 2,726人 (105人/日)
古川美術館 分館爲三郎記念館 同時開催 「第70回日本伝統工芸展 名古屋展」	令和5年10月5日(木)～ 令和5年10月9日(月・祝) 5日間	古川美術館 3,172人 (634人/日) 爲三郎記念館 2,966人 (593人/日)
古川美術館 「古川美術館特別展 濱田樹里日本画展 昇華の天地」 分館爲三郎記念館 「磯野宏夫絵画展～永遠の森 Eternal Forest」	令和5年10月21日(土)～ 令和5年12月17日(日) 50日間	古川美術館 3,932人 (79人/日) 爲三郎記念館 5,258人 (105人/日)
古川美術館 「和のこころ 富士の粋 美人画の雅」 分館爲三郎記念館 「所蔵品展 和のこころ ～祝ひの意匠」 「名古屋芸術大学 古川美術館プロジェクト 2024 メイゲイのコウゲイ」	令和6年1月6日(土)～ 令和6年2月18日(日) 38日間 ※「所蔵品展 和のこころ～祝ひの意匠」 令和6年1月6日(土)～ 令和6年2月4日(日) 26日間 ※「名古屋芸術大学 古川美術館プロジェクト2024 メイゲイのコウゲイ」 令和6年2月6日(火)～ 令和6年2月18日(日) 12日間	古川美術館 3,654人 (96人/日) 爲三郎記念館 3,830人 (101人/日)
古川美術館 「おいしいたのしい なつかしい」 分館爲三郎記念館 「S c e n e r y－季節とつ ながる4つのメソッド」	令和6年3月2日(土)～ 令和6年4月14日(日) 38日間 ※令和5年度は3月2日～31日までの 26日間	古川美術館 1,596人 (61人/日) 爲三郎記念館 1,957人 (75人/日)

入場者総数	古川美術館 23,611人 (97人/日)
	爲三郎記念館 25,995人 (107人/日)
	総計 49,606人
開館日数 (美術館 241日 記念館 241日)	

※参考：入館者総数の推移

(平成28年度より、単館券の発行を開始したため、入館者総数の表記を変更した。)

令和4年度	美術館	19,483人	(84人/日)	(開催日数 230日)
	記念館	23,389人		
	総計	42,872人		
令和3年度	美術館	24,030人	(104人/日)	(開催日数 231日)
	記念館	23,150人		
	総計	47,180人		
令和2年度	美術館	12,641人	(69人/日)	(開催日数 183日)
	記念館	12,744人		※当初予定開館日数 235日
	総計	25,385人		
平成31年度 (令和元年度)	美術館	26,453人	(104人/日)	(開催日数 252日)
	記念館	27,615人		
	総計	54,068人		
平成30年度	美術館	25,645人	(99人/日)	(開催日数 257日)
	記念館	24,592人		
	総計	50,237人		
平成29年度	美術館	22,531人	(89人/日)	(開催日数 251日)
	記念館	23,754人		
	総計	46,285人		
平成28年度	美術館	24,535人	(94人/日)	(開催日数 260日)
	記念館	24,418人		
	総計	48,953人		
平成27年度	美術館	23,607人	(92人/日)	(開催日数 257日)
	記念館	23,781人		
	総計	47,388人		
平成26年度		22,243人	(88人/日)	(開催日数 250日)
平成25年度		23,801人	(92人/日)	(開催日数 257日)
平成24年度		25,807人	(103人/日)	(開催日数 250日)

古川美術館 「古川美術館特別展 究極と至高 名画で綴る日本の百年」
分館爲三郎記念館 「亀井勝 卒寿展 原点回帰 藤井達吉との出会い」

会期	令和5年4月8日（土）～令和5年6月18日（日） ※「亀井勝卒寿展」は令和5年4月8日（土）～令和5年5月21日（日）まで
主催	公益財団法人古川知足会
協力	碧南市藤井達吉現代美術館（亀井勝卒寿展）
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／ CBCテレビ／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社／ 東海テレビ（亀井勝卒寿展）
古川美術館ではアートコレクターが収集した秘蔵の一級品を「近代&現代」というテーマで紹介するCollector's exhibition第三弾を開催しました。世界ではピカソやマティスなどの20世紀美術が花開く中、日本は西洋に遅れること100年、海外からの芸術理念や油画などの技法が伝わり、美術の近代化が始まりました。このことは、これまで中国美術をもとに形成されてきた日本の美術を一新させました。西洋の遠近法の実践や洋画の誕生、日本画の設立と表現の多様化は日本独自の美術形體を作り上げた現代へ発展します。日本画に西洋技術を取り入れた横山大観、伝統的技術を現代風にアレンジした前田青邨、日本の華美な装飾性を現代風によみがえらせた加山又造や、洋画に日本画の要素を取り入れた梅原龍三郎、いつまでも色あせない瑞々しさの安井曾太郎など、作家の画業の中でも最も重要な時期に描かれた究極と至高の近現代絵画コレクションをお楽しみいただきました。 分館爲三郎記念館では、亀井勝展を開催いたしました。東海地区を代表する作家である亀井勝は自然を題材とし、やきものが有する独特の質感や表情などを駆使して、独創性あふれる作品を発表しています。中でも東アフリカやチュニジアで出会った壁をテーマにした「風シリーズ」は亀井の代名詞となりました。亀井の芸術観の根底には、父清市と工芸家・藤井達吉から受け継がれた芸術工芸思想があります。昭和初期に瀬戸を訪れ、若い作家たちに多大な影響を与えた藤井達吉は「工芸は総合芸術である」との考えを提唱しました。 瀬戸の作家たちは、藤井との交流の中で、芸術・工芸思想に触れ、それぞれの制作に取り組みました。その藤井達吉の晩年を献身的に支え、時には芸術論を共有してきたのが亀井勝の父・清市です。本展では亀井勝が藤井達吉から受け継いだ芸術思想を紹介いたしました。亀井勝の作品と共に亀井家に残る藤井達吉の直筆文などを紹介し、藤井に感銘を受け培われた亀井勝の創造性を深堀し、卒寿を迎えた亀井の円熟した境地をご堪能いただきました。	
新聞記事	中日新聞 朝刊 4月9日（日）県内版（亀井展） 毎日新聞 朝刊 4月18日（火）地域アートコーナー 朝刊 4月22日（土）museumコーナー 東山魁夷「月唱」 千種ホームニュース 4月28日（金）究極展
雑誌 その他	ゆいまるくらぶ（豊明市）5月号／さんごくらぶ（日進南部・東郷町）5月号／ アサヒトセト（尾張旭）5月号／ ひまわりくらぶ（長久手・日進北部）5月号／かなうくらぶ5月号／ 北知多フリモ5月号／岡崎フリモ5月号／西尾フリモ5月号／安城フリモ5月号 ／ちるるくらぶ（知立）5月号／たんどん（各務原）5月号／ ココンくらぶ（刈谷）5月号／月刊なごや（愛知・岐阜・三重）3・4月号／ タカシマヤ友の会ハミングタイム3・4月号／各務原商工会議所会報4月号／ 豊田市民ギャラリーインフォメーション4・5・6月号／博物館研究4・5月号／ 愛知の博物館4～9月号／
地下鉄掲出	名古屋市交通局地下鉄構内 4月6日（木）～20日（木）
テレビ	東海テレビ 4月11日（火）夕方のニュース 亀井展 5月12日（金）「スイッチ！」にて爲三郎記念館、 数寄屋deCafe、展覧会ご紹介（高橋ひとみさんご来館） 職員出演 CBCテレビ 4月13日（木）夕方のニュース 究極展
ラジオ	東海ラジオ 5月20日（金）「ガモン倶楽部」職員出演
インターネット	名古屋コンシェルジュ（名古屋市観光サイト）／Aichi Now（愛知県観光サイト）／いこーよ（こどもとお出かけ情報サイト）／

古川美術館 「四季のおくりもの～くらべてみるみる」
分館爲三郎記念館 「彫刻家 森克彦展 翼果の帰郷展」

会期	令和5年7月1日(土)～令和5年7月30日(日) ※「彫刻家 森克彦展 翼果の帰郷展」は令和5年6月3日(土)～ 令和5年7月30日(日)まで
主催	公益財団法人古川知足会 古川美術館／ 彫刻家森克彦展／翼果の帰郷展実行委員会 (森克彦展)
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／ 愛知県立芸術大学(森克彦展)／中日新聞社(四季のおくりもの)／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社(四季のおくりもの)
助成	公益財団法人野村財団
万華鏡のように刻々と移り変わる自然の彩や草花、そこに集う鳥などの生き物。それら「四季のおくりもの」に惹かれて描いた東山魁夷、森田りえ子、福田平八郎らの作品を紹介しました。本展の切り口は「くらべてみる・みる」。二つの作品を見くらべながら楽しくご紹介しました。 嶋谷自然、田村能里子など、個性的な画家が描いた季節の異なる二つの作品を並べると、両作品に共通する作家の特性が際立ちます。また、類似したテーマを「日本画と洋画」などジャンルの異なる作家が描くと、画材ごとの魅力が伝わってきます。上村松篁と上村淳之、郷倉千靱と郷倉和子の「親子画家」。その他、「紅葉」「梅雨の花」「茜空」「屏風で巡る四季」など様々な切り口からご覧いただきます。それぞれの作品を比較しながら鑑賞してみると、画家が感動したポイントや描きたかったもの、画家の特色が浮かびあがってきます。作品との新しい出会い、発見をお楽しみいただきました。 分館爲三郎記念館では、愛知県立旭丘高等学校美術科で38年間教職を務めた彫刻家 森克彦とその教え子による展覧会を開催いたしました。愛知県尾張旭市在住の森克彦は、人間や昆虫、枯葉などの自然の造形物をモチーフに、記憶のかけらや原風景を形にした詩的で趣のある作品を制作しています。これまで新制作展と個展を中心に、精力的に作品を発表してきました。愛知県立旭丘高等学校美術科へは1984より非常勤講師として務めました。2022年3月の退職をもって一つの区切りを迎えられました。展覧会名の「翼果の帰郷」とは、羽をつけたカエデの種が遠くへ飛んで行き、プーメランのようにまた里へ帰ってくることをイメージしています。森克彦氏に教えを受け彫刻の道を歩むこととなった卒業生は、作品の素材も活動領域もそれぞれに異なり、彫刻分野の多様性を体現しているようです。多彩な卒業生と森氏の作品が数寄屋造りの建築空間で共鳴する中で、彫刻の面白さやその核となる何か大切なものが見えてくるのではないかと、これから彫刻家を志す若い人をはじめ多くの方にご覧いただきました。	
新聞記事	中日新聞 県内版 6月11日(日)、7月20日(木) 毎日新聞 7月29日(土) 朝刊 森克彦展 千種ホームニュース 6月23日(金) 四季のおくりもの展
雑誌 その他	ココンくらぶ／ちるるくらぶ／北知多フリモ／安城フリモ／岡崎フリモ／ ゆいまるくらぶ／かなうくらぶ／アサヒトセット／ひまわり／さんごくらぶ／ リブル倶楽部／月刊なごやか6月号／月刊なごや5～6月号／ ハミングタイム5・6月号～7・8月号／ 各務原商工会議所会報7月号／豊田市民ギャラリーインフォメーション6～7月号 名古屋市文化振興事業団友の会たより6月号／新美術新聞6月1日号／ 美術の窓2023年7月号／愛知の建築2023年6月号／
地下鉄	名古屋市交通局地下鉄構内 6月30日(金)～7月13日(木)
ラジオ	CBCラジオ 6月14日(水)、21日(水)「多田しげおの気分爽快 朝から P・O・N」展覧会レポート情報 7月7日(金)「文化・楽楽～CBCクラブ人と技～」森先生ご出演
インターネット	名古屋コンシェルジュ／A i c h i Now／いこーよ／D o k k a ! お出かけ探 検隊／あいち観光ナビ／まなびネットあいち／WEBマガジン「ナゴヤN A T ' s」 ／ベネフィット・ワン(福利厚生サービス)

古川美術館 「第2回公募展古川美術館 F アワード ～次世代につなぐ～ 入選作品展」
 分館爲三郎記念館 「第1回公募展 古川美術館 F アワード大賞受賞記念 米谷莞爾作品展」

会期	令和5年8月19日（土）～令和5年8月27日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
後援	愛知県教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会／静岡県教育委員会／ 名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／ 株式会社コミュニティネットワークセンター／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
2021年、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、多くの行動制限を余儀なくされた時代、若者たちの芸術活動を支援し、希望の場となりたいと願い立ち上げた公募展古川美術館 F アワードの、第2回展を開催いたします。本展は東海4県（愛知・岐阜・三重・静岡）に在住、在学、出身の高校生、大学生（または30歳以下）を対象に作品を募りました。高校部門、大学部門と分けて厳正なる審査を実施し、入選した作品を展示いたしました。若者たちが現代を見つめ、己の内面と向き合い、新しい芸術表現を求めて描き出した多様な個性あふれる作品をご覧くださいました。 分館爲三郎記念館では、昨年第1回展の大賞【大学部門】受賞を記念して米谷莞爾氏による作品展を開催いたしました。本展では、点字をモチーフとして、触覚と視覚、二つの観点から現代の美術製作について考察しました。触れることがタブー視されている絵画と、触れることで機能する展示。美術品の新しい面白さを従来のホワイトキューブと異なる、和室という空間で問いかけてみました。会場は、暗くて涼しい畳の部屋です。靴を抜いて、床に座って、作品を見ていただきました。 また、2023夏 OPEN MUSEUMも開催させていただきました。産学協働事業の一環として、愛知県立芸術大学芸術表現コースの学生と卒業生がタッグを組み、数寄屋 de Cafe の銘々皿を作成いただきました。また国の登録有形文化財の中で、アールブリュット選抜作品を展示する取り組みを行う「街なかアーツ」も開催いたしました。	
新聞記事	毎日新聞 （朝刊）8月19日（土）Fアワード展 中日新聞 （朝刊）県内版 8月20日 Fアワード展授賞式
雑誌 その他	美術の窓
テレビ	CBCテレビ 8月19日（土）お昼のニュース 東海テレビ 8月20日（日）夕方ニュース スターキャット 6月29日（木）スターキャットウィークリーにて審査の様子 8月24日（木）スターキャットウィークリーにて授賞式の様子
インターネット	登竜門（公募コンペサイト）／公募ガイドオンライン（令和6年1月） 名古屋コンシェルジュ／Aichi Now／いこーよ／

古川美術館
分館爲三郎記念館

「第1回新風景の会 絵画展 東海を描く」
公益財団法人古川知足会&瀬戸陶芸協会共同企画
「瀬戸陶芸協会 百年の挑戦 古今無双 瀬戸陶芸物語」

会期	令和5年9月8日（金）～令和5年10月1日（日）
主催	新風景の会（新風景の会絵画展）／ 瀬戸陶芸協会 公益財団法人古川知足会（古今無双）
後援	中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／中日文化センター（新風景の会絵画展） 愛知県／名古屋市／瀬戸市／愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／ 瀬戸市教育委員会／瀬戸市文化協会／中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社／グリーンシティケーブルテレビ 株式会社（古今無双）
古川美術館では、「風景の会」を前身とし、その自由な芸術的精神を継承する風景画家の団体「新風景の会」による絵画展を開催いたしました。《風景の会》とは1986年に《中部画壇に新風を》と、当時の中部地方の日本画、洋画、版画を代表する作家たちが集い設立した新風景画家の団体です。所属団体や会派の枠組みを超えた自由な立場での活動が画期的で、注目を集めました。そして世相や時事問題といったタイムリーなテーマや、その土地の歴史や社会情勢などを反映したテーマを設定し、同人が同じテーマに一齐に取り組むスタイルも、独自のものとなりました。しかし長きにわたる活動も、2020年に第35回を数えて区切りをつけ活動を休止しました。しかし、中部画壇に革新をもたらした「風景の会」が大切にしてきた、対等に自由に芸術を語り合う精神を途絶えさせたくない、という強い思いを抱く14名が「新風景の会」として期間限定で活動を開始しました。各団体や無所属で風景を描き続ける16名を新たに招待作家として迎え、総勢30名が記念すべき第1回展として東海をテーマに取り組みます。風景の会が大切にしてきた、自由と相互の尊重をもとに切磋琢磨し、それぞれの表現で取り組む風景をお楽しみいただきました。 分館爲三郎記念館では、瀬戸陶芸協会展を開催いたしました。千年もの間、やきもの作りを連綿と続けてきた瀬戸、試行錯誤を繰り返し、現在の一大生産地となりました。その始まりは11世紀（平安中期）に遡ります。瀬戸陶芸は中国・宋や朝鮮の舶載品の模倣から発展し、鎌倉時代には釉薬を施した四耳壺、水注、瓶子が多く作られてきました。瓶子は祭祀用のやや大型の酒器ですが、武家層や寺院などを中心に観賞用としても受容されていました。こうして瀬戸は国産高級陶器の産地としての地位を確立します。18世紀になると名を関する名工たちが日用品とは異なった陶磁器の世界を展開し、明治期には西洋文化が享受され、さらに産業技術の発展の手助けによって瀬戸は大きく発展します。そうした中、明治中期に、全国でもいち早く、陶芸家たちを育成する学校が開校し、昭和に入る頃には作家たちで構成された陶芸家集団がつくられ、瀬戸陶芸協会の母体が生まれました。こうした作家たちの運動は全国的に見ても瀬戸が最初期であり、瀬戸陶芸協会は日本で一番歴史のある陶芸家による団体で1936年に発足されました。本展では、瀬戸陶芸協会設立百年に向け、協会員が瀬戸陶芸の原点ともいえる瓶子づくりに挑戦しました。瓶子から高級陶器へ、そして現在ではオブジェなど生活空間で受容されている瀬戸のやきものの発展の歴史を瀬戸陶芸協会の現会員の作品で辿っていきました。設立百年に向け、新たな道を歩みだした瀬戸陶芸の「今」をお楽しみいただきました。	
新聞記事	毎日新聞 9月9日（土）（瀬戸陶芸） 中部経済新聞 9月16日（土） 中日新聞 県内版 9月19日（火）
雑誌 その他	ココンくらぶ8・9月号／ちるるくらぶ8・9月号／北知多フリモ8・9月号／ 安城フリモ8・9月号／岡崎フリモ8・9月号／ ゆいまるくらぶ8・9月号／かなうくらぶ8・9月号／アサヒトセット8・9月号／ ひまわり8・9月号／さんごくらぶ8・9月号／アートニュース9月号 月刊なごやか 6月号／月刊なごや 8・9月号／ 豊田市民ギャラリーインフォメーション 8・9月号／ タカシマヤ友の会通信ハミングタイム9月号／博物館研究 9月号／ 愛知の博物館4～9月号／名古屋市文化振興事業団友の会便り8月号
地下鉄	名古屋市交通局地下鉄構内 9月6日（水）～9月20日（水）
テレビ	東海テレビ 9月12日（火） FNN Live News 11：30 CBCテレビ 9月13日（水） JNNニュース 昼
インターネット	名古屋コンシェルジュ／Aichi Now／いこーよ／

会期	令和5年10月5日（木）～令和5年10月9日（月・祝）
主催	公益財団法人日本工芸会／愛知県／名古屋市／名古屋市教育委員会／NHK名古屋放 朝日新聞社
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ／ 東海テレビ放送／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
我が国には、世界に卓絶する工芸の伝統があります。伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、父祖から受けついだ優れた技術を一層錬磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。昭和25年、文化財保護法が施行され、歴史上、若しくは芸術上特に価値の高い工芸技術を、国として保護育成することになりました。私どもは、その趣旨にそって、昭和29年以来陶芸、染織、漆芸、金工、木工、人形、諸工芸の7部門にわたり、各作家の作品を厳重監査し、入選作品によって日本伝統工芸展を開催してきました。	
新聞記事	朝日新聞 （朝刊）10月3日（火）全国版
テレビ	NHK 10月5日（木）12：20～、13：15～放映
ラジオ	CBCラジオ 9月20日（水）「つボイノリオ聞けば聞くほど」職員出演
インターネット	名古屋コンシェルジュ／A i c h i N o w／いこーよ／D o k k a ! お出かけ探検 隊／まなびネットあいち

古川美術館

特別展「濱田樹里 日本画展 昇華の天地」

分館爲三郎記念館

特別展「磯野宏夫絵画展～永遠の森 E t e r n a l F o r e s t」

会期	令和5年10月21日（土）～令和4年12月17日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
特別協賛	S M B C 日興証券株式会社
後援	愛知県／愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／日本経済新聞社／ CBCテレビ／名古屋造形大学／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社／ 四日市市／四日市市教育委員会（磯野宏夫絵画展）
花や自然を題材に制作する日本画家・濱田樹里。自然の形を借り“生命力”そのものが溢れ出すような大型作品は、色鮮やかで力強く、観る者を取り囲み、自身も自然の一部であった事を思い出させます。濱田作品の源流となっているのが、幼少期に過ごしたインドネシアの赤き大地です。生命の轟くような赤い大地と熱帯の花々は、さまざまに姿を変えながら大地と天空を輪廻し、その循環の輪の中に生を享けたすべてのいのちが在るのだと、濱田の心に刻み込まれました。 現在では、名古屋造形大学美術表現領域の教授として教鞭を執り、作家として精力的に活動を行っています。 作者にとって半白を迎える節目となる本展では「大地」「生命（いのち）」をキーワードに、大型作品の主題の移り変わりを展覧するとともに、濱田が大学院生時代に制作した人物画「丹」や「心」など初期作品（初展示）なども加え、人物から大型作品へと濱田自身の昇華していくその様、その変化も捉えた《日本画家・濱田樹里》の世界をご堪能いただきました。 分館爲三郎記念館では、豊かな自然を愛し、生命の源である森を描き続けた愛知県稲沢市出身の磯野宏夫（1945－2013）の作品を展覧しました。磯野宏夫は愛知教育大学卒業後、デザイン会社勤務を経て独立し、20代で沖縄の亜熱帯の森に出会い、後にアマゾンの熱帯雨林に魅了されて生命の源ともいえる森をテーマに、色彩美しく、細密に描き出してきました。その作品には、人間の力など到底及ばない偉大なる圧倒的な森の姿、何億年も昔から営まれてきた生命の神秘と恵みへの尊崇の念が込められ、今なお、その輝く生命の森の作品は、私たちの心に深く染み込み、自然への畏敬の念を呼び起こしてきます。また磯野は、かつて工業都市として郊外に苦しみながらも、工業と環境保全との両立に取り組み、美しい自然を取り戻した四日市市の広報誌の表紙絵を担当し、同地の人と自然とが共生する里山を、優しい眼差しで描き出しています。人が森を切り拓きながら文明を築き、生きてきた姿と、その人間を自然が許容し、優しく包み込む風景画は、これまでの圧倒的な自然の森の姿にはない、やさしさに満ち溢れています。本展では、人里や近代都市を描いた里山風景も初めて展示いたしました。	
新聞記事	中日新聞（朝刊）11月10日（金）県内版 濱田展紹介 （朝刊）12月7日（木）市内版 磯野展紹介 （朝刊）12月9日（土）尾張旭版 磯野展紹介 日本経済新聞（朝刊）12月10日（日）文化サロンコーナーに濱田先生の作品掲載 中部経済新聞（朝刊）12月9日（土）※インバウンド観光体験企画掲載 千種ホームニュース 10月27日（金）
雑誌 その他	NAGOYA FURIMO 10月号（北区版、西区版、中央版、守山版）濱田展／ココンくらぶ（刈谷）／ちるるくらぶ（知立）／ フリモ 10・11月号（北知多／安城／岡崎）濱田展、磯野展 リブル倶楽部（犬山）11月号（磯野展）／月刊なごやか 10月号／ ハミングタイム11月・12月／ 豊田市民ギャラリーインフォメーション10月・11月・12月／ 名古屋市文化振興事業団友の会たより9月・11月号／新美術新聞6月1日号／ 愛知の博物館10月号／博物館研究 10月・11月・12月／ アートニュース10・11月号／スマイル倶楽部サービスガイドブック／ 芸創トキメキ通信（名古屋芸創センター）
地下鉄	名古屋市交通局地下鉄構内 10月19日（木）～11月1日（水）濱田展 11月1日（水）～11月14日（火）磯野展
テレビ	CBC テレビ 10月21日（木）11：45～放映 濱田展
ラジオ	東海ラジオ 11月18日（土）「ガモン倶楽部」濱田樹里氏、山内学芸員出演
インターネット	名古屋コンシェルジュ／A i c h i N o w／いこーよ／美術館ナビ 11月5日（日）～掲載／D o k k a ! お出かけ探検隊／学びネットあいち／ エムアイ友の会（三越伊勢丹友の会）ホームページ掲載／

会期	令和6年1月6日（土）～令和6年2月18日（日） ※「和のこころ～祝ひの意匠」は令和6年1月6日（土）～令和6年2月4日（日） ※「メイゲイのコウゲイ」は令和6年2月6日（火）～令和6年2月18日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
協力	名古屋芸術大学（メイゲイのコウゲイ）
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社（和のこころ）
古川美術館の初代館長古川爲三郎が終の棲家とした爲三郎記念館は、2024年創建90周年を迎えます。昭和初期の風情を今に伝える数寄屋造りの日本建築で、爲三郎は美術品を愛でてきました。本展では、爲三郎コレクションの中核となっている近現代日本画の中から、和のこころを今に伝える「富士」と「美人画」を展覧しました。 荘厳な姿の富士山は、文化遺産として世界遺産登録（2013）されているように、日本人にとって文化の母胎であり、心のよりどころであり、信仰の対象となるものでした。古川爲三郎もまた、実業家らしく日本一の富士山を好み、多く蒐集してきました。横山大観、片岡球子ら日本画壇の巨匠たちが挑んできた雄大な富士の姿をお届けしました。 また、爲三郎は「美人画」にも惹かれ、その華やかさとともに、女性の内面の真の美しさを感じさせる作品を多く蒐集しました。大正時代から昭和時代にかけては、上村松園、伊藤小坡、鏑木清方、伊東深水ら美人画家が活躍し、輝きを放った時代です。百花繚乱ともいえる華やかな「美人画」の名品をお楽しみいただきました。 分館爲三郎記念館では、爲三郎記念館の和の意匠（デザイン）に着目して、新春を寿ぐ作品とともに展覧しました。また、歌会始のお題「和」（令和6年）にちなみ、黒野清宇「着物三十六人集」などを紹介しました。また、昨年度に続き、古川美術館プロジェクト「メイゲイのコウゲイ」として、名古屋芸術大学と協働で、美術領域工芸コース（陶芸・ガラス）、デザイン領域テキスタイルデザインコース・メタル&ジュエリーデザインコース総勢43名の学生による展覧会を開催いたしました。創建90周年となる爲三郎記念館（旧古川爲三郎邸）から着想を得た、または爲三郎記念館に寄り添った・馴染む作品群を、屋内外各所にて展覧いたしました。数寄屋造りの日本建築の魅力とともに、陶・ガラス・テキスタイル・金属などによる作品群が、時代を超えて素材と空間の融合した世界へと誘いました。 国の登録有形文化財である建築と日本庭園とともに、工芸素材によるアート&デザインの世界をご堪能いただきました。	
新聞記事	中日新聞 1月8日（月祝）朝刊 県内版 千種ホームニュース 1月26日（金）和のこころ展
雑誌 その他	タカシマヤ友の会通信ハミングタイム1・2月号／博物館研究 1・2月号／豊田市 市民ギャラリーインフォメーション1月号／スマイル倶楽部サービスガイドブック （大垣共立銀行）／芸術創造センター トキメキ通信／ぶらりん豊田 1月号
インターネット	名古屋コンシェルジュ／A i c h i N o w／いこーよ／名古屋芸大グループ通信 「産官学連携プロジェクト」（メイゲイ展）

会期	令和６年３月２日（土）～令和６年４月１４日（日） ※令和５年度は３月２日～３１日までの２６日間
主催	公益財団法人古川知足会
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
古川美術館の所蔵品から、「おいしい」、「たのしい」、「なつかしい」をキーワードに作品を展示しました。「おいしい」ではおいしそうな季節の食べ物や食器などを描いたもの、お酒を題材とした書、酒器や食器など、食べることや飲むことにまつわる作品を展示しました。「たのしい」では、祭り、花見、舟遊びを描いた作品を紹介し、古今の遊びを表現した作品を楽しみました。「なつかしい」は、新規収蔵となる石河彦男「電線風景」をはじめ、昔の耕作風景、茅葺の家など、古き良き時代、昔の情景を描いた風景を展示しました。「おいしい」「たのしい」「なつかしい」の３つの視点から美術に親しんでいただきました。 分館爲三郎記念館（古川美術館分館）は、初代館長古川爲三郎（１８９０－１９９３）が終の棲家とした１９３４年（昭和９年）建立の数寄屋の邸宅です。為三郎は映画や飲食産業を中心に様々な事業を成功させ、奉仕の精神で地域の発展に尽力し名古屋の文化全体に大きな功績を残しました。１０３歳の長寿を全うしたのは、邸宅を憩いの場として公開しています。邸内には芸どころ名古屋を象徴する茶道や香道の意匠が施され、訪れる人との心の通い合いを感じさせます。庭園には「大木には精霊が宿る」と大切にした５本の椎の木が茂り、木曾の寝覚めの床をイメージした岩組に川が流れる豊かな自然や景観の中に、茶室「知足庵」が静かに佇みます。 この爲三郎記念館に素材や手法が異なる４人のアーティストが集いました。近藤正勝（絵画）、中田ナオト（陶）、三田村光土里（写真・インスタレーション）、米山より子（和紙・金工）が、途切れていた不確かで、おぼろげな記憶や気配、みえなくなっていたものを掘り起こして読み解きながら、かつてこの邸宅に住んでいた主へのオマージュともなるそれぞれの表現で、景色、S c e n e r yをつむぎだしました。	
新聞記事	中日新聞 ３月１４日（木）夕刊 展覧会紹介
雑誌 その他	スマイル倶楽部サービスガイドブック（大垣共立銀行）／ ハミングタイム ３・４月号／豊田市民ギャラリーインフォメーション２・３・４月号／名古屋市文化振興事業団友の会たより３月号／愛知の建築４月号／ 芸術創造センター トキメキ通信
ラジオ	CBC ラジオ ３月１９日（火）「つボイノリオ聞けば聞くほど」職員出演
インターネット	名古屋コンシェルジュ／A i c h i N o w／いこーよ／ a r t s c a p e（webマガジン）／

ii) 美術品、芸術品等の収集

寄贈の申し入れを受け、以下の美術工芸品を寄付いただきました。（計45点）

形状	作者名	作品名	寄付者
茶碗	亀井勝	風 「記憶」Ⅲ	亀井勝氏
茶碗 茶道具	藤井達吉	「千鳥文皆具道具 建水」 「千鳥文皆具道具 尺立」 「千鳥文皆具道具 水指」 「千鳥文皆具道具 蓋置」 「千鳥文茶碗」 「千鳥文手び練り茶碗」 「千鳥文皆具道具 風炉」	亀井勝氏
オブジェ 瓶子	竹内真吾	「U n t i t l e d」 「炆器壺」	竹内真吾氏
瓶子	梅本孝征	「色絵流加彩陽月文瓶子」	梅本孝征氏
額装	津田勝利	「トスカーナの来訪者」 「来訪者」	津田勝利氏
オブジェ	加藤令吉	「威一光彩への門」	加藤令吉氏
茶碗	—	「抹茶茶碗」24点	鶴飼治昭氏 (株式会社ボニ ト)
茶碗	加藤圭史	「黄瀬戸茶碗」「黄瀬戸カップ&ソーサー」	加藤圭史氏
茶碗	青木鵬磨	「から津茶碗」「うのふ茶碗」	青木鵬磨氏
銘々皿	波多野正典	「菓子器」3点	波多野正典氏

iii) 所蔵作品の貸し出し・図録等への掲載

所蔵作品の貸出、図録等への掲載依頼があり、以下の貸出、掲載を行いました。

作品名	開催日時	展覧会・内容・会場	主催・依頼者
藤森兼明 「黒のマニスクリ プトへのオマージ ュ」 「アドレション ビジテーション」 「アドレション エジプトへの逃 避」	5月17日（水） ～ 5月23日（火）	大和創業100周年特別企画 米寿記 念 日本藝術員会員 藤森兼明絵画展 （会場 富山大和 6階ホール）	至峰堂画廊
ブシコー派の画家 による時祷書 「キリストの誕 生」 「羊飼いの告 げ」	12月17日（日）	「クリスマス・コンサート」のチ ラシ、SNS 出演：コーラスグループ アクアム・ ヴィヴァム 会場：日本福音ルーテル長崎協会	日本福音ルーテル 長崎協会
古川美術館所蔵の 刀剣 甲冑	令和6年1月	過去に当館で展示された刀剣類の展示 画像の閲覧	三浦一郎氏 （刀剣甲冑個人研 究家）
2014年開催 「つむぐけしき よむこころ 米山 和子 祖父江加代 子」展展覧会記録 写真	令和6年1月使用 発行日未定	ミユウ設立35周年記念本に掲載希望	祖父江加代子氏

iv) 美術品、芸術作品等の適切な管理、保存

所蔵作品の保存環境及び、国登録有形文化財指定の建物の整備の為、以下の施設整備・活用を行いました。

整備箇所	日程	整備内容	実施業者
分館爲三郎記念館	4月1日（木）～	国登録有形文化財の分館爲三郎記念館の 邸内床材保護の為、素足の来館者へ靴下配 布（令和2年8月18日より継続）	－
古川美術館	6月5日（月）	館内パソコンノート型化による業務効率、 管理向上、NAS リニューアル	富士フィルムイノベ ーションジャパン株 式会社
分館爲三郎記念館	4月11日（火）	爲三郎記念館館内手洗い根除去作業	株式会社アサヒファ シリティズ
分館爲三郎記念館	8月3日（木）～	爲三郎記念館畳、障子修理（葵の間、ひさ ごの間）	株式会社北川組

古川美術館 1階2階展示室	7月26日（水）	展示室内使用LEDスポットライト追加購入	パナソニックエンジニアリング株式会社
古川美術館	8月31日（木） 9月20日（水） 10月2日（月）	展示台購入搬入（大小合計28台）	株式会社 ニホンディスプレイ
古川美術館	10月～	所蔵品管理システム I . B M u s e u m S a a S 導入	早稲田システム開発株式会社
古川美術館 1階	令和6年1月15日（金）	展示室用照明制御整備コントローラー交換	パナソニックエンジニアリング株式会社
分館爲三郎記念館	令和6年2月16日（金）	爲三郎記念館茶室知足庵の踊り口上の格子修理	株式会社北川組
分館爲三郎記念館	令和6年2月27日（火）	爲三郎記念館浮観の間丸窓漆喰剥がれ補修	株式会社北川組
分館爲三郎記念館	令和6年3月	爲三郎記念館展示補助具購入（丸長押掛け金具11点）	立川流工房株式会社 朝倉堂

ⅴ）収蔵する美術品、芸術作品等の調査研究

展覧会出品作品を中心に作者・作品の調査を行い、資料の充実を進めるとともに、関連図書の入手に努めました。

受託業務名	日程	受託内容	依頼先
新規収蔵作品他印刷用写真データ作成	9月29日（金）	新規収蔵作品他印刷用写真データ撮影及び、広報用美術館展示室、爲三郎記念館邸内	スタジオビューア 福岡栄氏

II. 美術、芸術に関する教育普及事業

i) 第2回公募展 古川美術館Fアワード～次世代につなぐ～入選作品展

古川美術館財団設立35周年記念事業の一貫として、次世代を担う若者たちの未来を応援し、希望の場となりたいと2021年8月より立ち上げたもので、本年は東海三県（愛知・岐阜・三重）に新たに静岡県も加えた東海四県に対象を広げて、在学・在住・出身の高校生、大学生を対象に、より多くの芸術の可能性を発掘したいと応募開始したところ、昨年以上の応募があったことは非常に喜ばしいことでした。第2回は洋画を基本としながらも、画材を厳密に限定しませんでした。その結果様々な技法に挑戦した意欲的な作品が多く見られました。新型コロナウイルス感染症や世界情勢不安、そしてかつてない物価高など、いまだ不透明な世の中にあっても、若い世代が喜びや憧れのみならず、恐れや不安にも真向から向き合い、自身の生きる「今」の時代をなんとか表現しようとしているように思います。厳正な審査の結果、入選した高校生10点、大学生25点の作品を展示いたしました。

公募期間	令和5年2月1日（水）～令和5年5月31日（水）
作品選出	令和5年6月22日（木）高校部門、令和5年6月23日（金）大学部門
審査会場	古川美術館 展示室
受賞者発表	令和5年7月1日（土）～当館ホームページにて発表。入選者本人には郵送で通知
展覧会会期	令和5年8月19日（土）～令和5年8月27日（日）
授賞式	令和5年8月19日（土）10:00～ 古川美術館 1階展示室
主催	公益財団法人古川知足会古川美術館
後援	愛知県教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会／静岡県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／株式会社コミュニティネットワークセンター／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
審査員	藤森兼明氏（洋画家・日本藝術院会員・日展顧問） 青山昌文氏（放送大学教授・領域 美学・芸術論） 加藤鉦次氏（洋画家・名古屋造形大学名誉教授） 山本富章氏（洋画家） 古川爲之氏（古川美術館館長）
応募総数	高校部門 31点 大学部門 71点
受賞者	大賞【大学部門】鈴木はな／愛知県（名古屋造形大学） 副賞 賞金100万円 大賞【高校部門】安藤あさひ／愛知県（飛鳥未来きずな高等学校） 副賞 賞金50万円 審査員特別賞【大学部門】栞田哲誠／愛知県 副賞 賞金30万円 審査員特別賞【高校部門】小林留枇／愛知県 副賞 賞金20万円 中日新聞社賞 谷淵翔／愛知県（名古屋市立名東高等学校） 副賞 賞金5万円 CBCテレビ賞 西岡詩奈／愛知県（名古屋造形大学） 副賞 賞金5万円 東海テレビ賞 木村茜寧／愛知県（名古屋市立北高等学校） 副賞 賞金5万円 コミュニティネットワークセンター賞 樋口絢女／岐阜県（愛知県立芸術大学） 副賞 賞金5万円 スターキャット・ケーブルネットワーク賞 土屋朱織／愛知県（愛知県立芸術大学） 副賞 賞金5万円

入選者	【大学部門】 20名	
	赤松 七海	静岡県（東京藝術大学）
	今村 有希	愛知県（名古屋造形大学）
	大平 夏凜	静岡県（女子美術大学）
	加藤 詩温	愛知県（愛知県立芸術大学）
	熊崎 敦士	愛知県（名古屋芸術大学）
	小橋 知姫	愛知県（名古屋造形大学）
	尚 雪	愛知県（名古屋造形大学）
	戴 捷	愛知県（名古屋造形大学）
	高田 陸人	愛知県（名古屋芸術大学）
	寺田 季乃	愛知県（名古屋芸術大学）
	中根 光駿	愛知県（愛知県立芸術大学）
	西野 里菜	静岡県
	羽佐田 寛汰	愛知県（愛知県立芸術大学）
	ビューティー・クララベル	静岡県
	細江 波瑠	愛知県
	牧野 美裕希	愛知県
	松岡 里奈	愛知県（名古屋芸術大学）
	三浦 琉聖	岐阜県（愛知県立芸術大学）
	三嶋 まひる	愛知県（名古屋造形大学）
	山本 美空	愛知県（名古屋芸術大学）
	【高校部門】 6名	
	内山 佳奈子	三重県（四日市メリノール学院高等学校）
	加藤 千尋	愛知県（東邦高等学校）
	古謝 幸恵	愛知県（愛知県立豊田東高等学校）
	斉藤 優太	愛知県（名古屋市立北高等学校 美術部）
	内藤 太貴	愛知県
	平井 沙奈	愛知県（愛知県立旭丘高等学校）

ii) 産学協働事業

昨年度に引き続き、大学で学ぶ学生の作品や研究課題の成果発表の場として、作品の制作過程、展示方法、展覧会の運営、ミュージアムグッズの販売等、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学と提携し、産学協働事業を行いました。

協働先 愛知県立芸術大学
名古屋芸術大学
愛知大学

学校名	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
愛知県立芸術大学	4月26日（火） 5月18日（火） プレゼン・講評 6月28日（火）	「発想から展示まで。 菓子器制作から学ぶ」 芸術表現コース学部3 年生	当館職員 （伊藤洋介） （林奈美恵） （東良知子） 愛知県立芸術大学 長井千春氏（教授） 梅本孝征氏（教授）	28名

名古屋芸術大学	見学会 5月20日(土) 11月10日(金) 12月22日(金) 最終発表 令和6年1月25日(木)	「プロダクトデザイン の授業の一環」 デザイン領域工芸コース(陶芸・ガラス) デザイン領域テキスタイルデザインコース・ メタルジュエリーコース	当館職員 (伊藤洋介) (早川祥子) 名古屋芸術大学 扇千花氏(教授) 米山より子氏(教授) 中田ナオト氏(准教授)	43名
---------	---	---	--	-----

また、古川美術館と学校法人名古屋自由学院名古屋芸術大学と「連携・協力に関する協定」を締結、協定締結式をいたしました。

締結日 令和6年2月6日

協定概要 古川美術館と名古屋芸術大学が包括的な連携のもとに、地域活性化、産業振興、学術文化振興等の分野で相互に協力し、地域社会の発展や協働のまちづくりを推進すること、名古屋芸術大学の教育・研究及び優れた人材の育成に寄与すること

昨年度に引き続き、学校法人愛知大学が愛知大学名誉博士平松礼二画伯より寄託されている作品に関する展覧会を開催するにあたり、その展覧会の企画や展覧会カタログの作成などの業務を行いました。

委託者 学校法人愛知大学

受託内容 学芸員による展覧会企画の作成

展覧会開催にかかる、展示・撤去作業、および、展覧会PR業務

展覧会カタログ等の編集、制作、会場設営関係業務、会場受付

開催展覧会 町立湯河原美術館コレクションを交えて

「第5回愛知大学名誉博士 平松礼二展」～愛の郷から世界へ

令和5年11月11日(土)～11月18日(土)

愛知大学 豊橋キャンパス 愛知大学記念館2階 名誉博士記念室

iii) 保育園の総合学習の受け入れ

保育園児の総合的な学習の時間として行われる地域学習の一環として、美術鑑賞、見学マナーをはじめ、抹茶を飲む体験の説明を行いました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月15日(水)	NPO 法人母りん子 校外体験学習の一環	当館職員 (蓑川久仁子 他)	19名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月17日(金)	社会福祉法人青山保育園 校外体験学習の一環	当館職員 (蓑川久仁子 他)	31名

iv) 小学生の授業の受け入れ

小学校の授業の参考および課外活動の一環として受入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月20日(木)	梶山女学園大学附属 小学校学童クラブの 生徒の方 課外授業の一環とし て、瀬戸に伝わる陶 器による狛犬造りワ ークショップ	瀬戸陶芸協会 岩淵寛氏 近藤葉子氏 滝川幸志氏 山根宏一氏	79名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月2日 (土) ～3月22日(金)	梶山女学園大学附属 小学校生徒の方 古川美術館所蔵作品 を使った作品を制 作・展示 「おいしい!たのし い!作品展」	—	83名

v) 中学生の授業の受け入れ

中学生の授業の参考の一環として、美術館鑑賞をはじめとする課外授業を受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月30日(火)	梶山女学園中学校 の方1年生 総合学 習による覚王山フ ィールドワーク 授業の一環	—	30名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	6月15日(木)	名古屋市立藤森中 学校の方 校外学 習の一環(3班)	—	6名 6名 6名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	12月2日(土)	名古屋市立八幡中 学校美術部(部活 動)の方 校外学 習の一環	—	6名
和のこころ富士の 粋美人画の雅展 季を寿ぐ展	令和6年1月24日 (水)～ 1月25日(木)	名古屋市立千種中 学校の方 校外学 習の一環	—	2名
和のこころ富士の 粋美人画の雅展 季を寿ぐ展	令和6年1月23日 (火)～ 1月24日(水)	名古屋市立千種台 中学校の方 校外 学習の一環	—	2名

vi) 大学生の授業の受け入れ

大学生の授業の一環として、美術館鑑賞をはじめとする課外授業を受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月13日(水)	名古屋造形大学 授業の一環	濱田樹里氏 阿部一雅氏 (名古屋造形大学 教授)	35名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月20日(土)	名古屋市芸術大 学 デザインコース 授業の一環	当館職員 (伊藤洋介)	26名
四季のおくりもの 展 彫刻家 森克彦展	5月25日(水)～ 7月13日(水)	名古屋芸術大学 産学協働事業「古川 美術館プロジェクト」メ タル&ジュエ リーデザインコース 生、減免にて入館 (作品鑑賞)	—	21名(期間中)
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月5日(木)～ 12月17日(日)	南山大学 経営学部経営学科授 業「経済の諸相1」 受講生、授業の一環 (作品鑑賞)	—	14名(期間中)
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月27日(金)	名古屋文化短期大学 授業の一環	加藤令吉氏 (陶芸家)	25名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月30日(木)	名古屋造形大学 授業の一環	濱田樹里氏 (名古屋造形大学 教授)	40名
和のこころ富士の 粋美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲ イ展	令和6年2月6日 (火)～ 2月18日(日)	名古屋芸術大学 産学協働事業「古川 美術館プロジェクト」メ イゲイのコウ ゲイ参加者、授業の 一環(作品鑑賞)	—	13名(期間中)
おいしいたのしい なつかしい展 Scenery展	3月2日(土)～ 4月14日(日)	名古屋芸術大学 米山・中田ゼミ受講 生 授業の一環(作 品鑑賞)	—	17名(期間中)

vii) 専門学校生の授業の受け入れ

専門学校の授業の一環として、分館爲三郎記念館の紹介をはじめ、数寄屋建築の建物の説明を行いました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月24日(金祝) 令和6年2月9日(金)	名古屋ウェディング&フラワービューティ専門学校授業の一環	当館職員 (蓑川久仁子)	16名 42名
おいしいのしい なつかしい展 Scenery展	令和6年 1月17日(水) 1月26日(金) 1月30日(火) 1月31日(水)	外語学院アドバンスアカデミー	当館職員 (蓑川久仁子)	43名 36名 40名 37名

viii) 博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得のための実地研修の一環として、7大学の大学生8名を博物館実習生として受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
第2回公募展Fアワード入選作品展	8月22日(火)～ 8月29日(火) 計5日間	博物館実習	当館職員	8名 (7大学)

ix) 出張講義

当館学芸員による外部施設での出張講義を行いました。また、外部審査、講評、寄稿依頼を承りました。

依頼先	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
東海東京証券オルクドールサロンでの出張講義	4月21日(金)	「世界の美術館巡り ルーブル美術館」	当館学芸員 (林奈美恵)	30名
毎日新聞朝刊に寄稿文掲載	4月22日(土)	「東山魁夷」	当館学芸員 (林奈美恵)	—
瀬戸市美術展での外部審査	10月15日(日)	第76回瀬戸市美術展外部審査員(陶芸部門)	当館学芸員 (林奈美恵)	—
愛知大学名古屋キャンパス キャリア支援講座での出張講座	11月17日(金)	「美術館の仕事」	当館事務局長 (伊藤洋介)	280名
南山大学での出張講座	11月6日(月)	政治経済の諸相アート・マネジメント講座「美術館の芸術活動」	当館事務局長 (伊藤洋介)	70名
瀬戸市新世紀工芸館での出張講義	12月6日(水)	令和5年度瀬戸市新世紀工芸館研修事業に関する特別講義「強い工芸家とは・・・セルフプロデュースと学芸プロデュース」	当館学芸員 (林奈美恵)	12名
東海東京証券オルクドールサロンでの出張講座	令和6年1月19日(金)	「世界の美術館巡り M o M A 美術館」	当館学芸員 (林奈美恵)	27名
S M B C パーク栄での出張講座	令和6年1月23日(火)	「和のこころ 富士の粹 美人画の雅」	当館学芸員 (早川祥子)	36名

x) 研修講義

教育普及活動の一環として、社会人向けに当館学芸員、職員による施設内での解説・研修を行いました。

依頼先	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
豊田通商株式会社 幹部研修会	7月12日(水)	お茶席体験、記念館の 建物説明 他	善意ガイドボランティアの方 当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子) (早川祥子) (林奈美恵)	32名
石田学園	7月16日(日)	ブルガリア ガブロボ 市長他へのお茶席体 験、記念館の建物説明 他	当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	6名
春日井市	10月20日(金)	春日井市姉妹都市カナ ダ・ケローナ市親善大 使他へのお茶席体験、 記念館の建物説明 他	当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子) (東良知子)	9名
トヨタフィナンシャル サービス株式会社	11月30日(木)	知足庵でのお茶席体 験、記念館の建物説明 他	当館職員 (伊藤洋介) (東良知子)	26名
MICE協議会(名古屋 市)からの委託	令和6年2月27日 (火)	知足庵でのお茶席体 験、記念館の建物説明 他	当館職員 (伊藤洋介) (東良知子)	5名

xi) ワークショップの開催

教育普及活動の一環として、開催する展覧会や季節に合わせたワークショップを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月12日(水) 4月20日(木) 4月22日(土) 4月26日(火)	香道体験(トラベル コンシェルジュ主 催)	香道研究家 荻須昭大氏	8名 7名 7名 8名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月16日(火)	作家ワークショップ 「亀井勝秘伝・黒陶 でオリジナル帯どめ or アクセサリー作 り」	亀井勝氏 (陶芸家)	15名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月23日(火)	作家ワークショップ 「オリジナル茶杓作 り」	浅井啓介氏 (漆芸家)	8名

究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月13日(火)	作家ワークショップ 「籐一輪挿し or オリジナルブローチ作り」	竹河いみ子氏(籐作家)	21名
究極と至高展 彫刻家 森克彦展	6月10日(土)	彫刻家によるワークショップ 「『VRスカルプチャー体験』仮想空間で彫刻してみよう」	磯部友孝氏	9名
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月8日(土)	彫刻家によるワークショップ 「和紙と竹で江戸からくり玩具を作ろう」	浅野健一氏	10名
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月15日(土)	彫刻家によるワークショップ 「テラコッタでつくるあなたの小さな宝物」	鈴木紹陶武氏	8名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	7月20日(木)	「狛犬ワークショップ」子ども向け 梶山女学園大学附属小学校児童	岩淵寛氏 近藤葉子氏 滝川幸志氏	67名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	7月23日(日)	「狛犬ワークショップ」子ども向け	岩淵寛氏 近藤葉子氏 滝川幸志氏	19名
第2回公募展 古川美術館 F アワード 次世代につなぐ展	8月26日(土)	「美術館で化石探し & アンモナイトアクセサリー作り」 古川美術館の壁の中のアンモナイトなどの化石を、《石の先生》こと理学博士・足立守先生(名古屋大学名誉教授)と探します。 本物の化石から型取りしたアンモナイトアクセサリー(樹脂製)作りにも挑戦。	足立守氏 (名古屋大学名誉教授) 藤田勝代氏 (公益財団法人深田地質研究所 主任研究員) 永津めぐみ氏 (中部復建株式会社 所属)	25名
第2回公募展 古川美術館 F アワード 次世代につなぐ展	8月19日(土) 8月22日(火) 8月23日(水) 8月24日(木) 8月25日(金)	令和5年度文化庁 伝統文化親子教室事業 「伝統文化こども茶道体験」 茶道の基本や所作を学ぶ。連続5回講座で最終日はお茶会体験	当館職員 (東良知子) (中川祥子) (井ノ口秀子)	20名

新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸 物語展	9月22日(金)	「絵付けワークショ ップ」	井上匠氏 加藤圭史氏	16名
第70回日本伝統工 芸展 名古屋展	10月7日(土)	「作ってみよう!鳥 形ヤジロベエ」 小学生対象	川口清三氏 (木竹工)	14名
第70回日本伝統工 芸展 名古屋展	10月7日(土)	「子どものための鑑 賞会」	若尾誠氏 (陶芸家)	—
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月11日(土)	「日本画材で花の絵 を描こう」	濱田樹里氏(名古屋 造形大学教授) 梶野靖代氏(名古屋 造形大学非常勤教 員)	16名
和のこころ富士の 粋美人画の雅展 季を寿ぐ展	令和6年1月20日 (土)	「子どものための美 術館の歩き方」	浅野秀和氏(日本画 家、県立旭丘高等学 校美術科教諭)	15名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月14 (木)	連続ワークショッ プ Part1「みえな いをみる」 ※作家、体調不良の 為中止	中田ナオト氏	—
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月21日 (木)	対話型鑑賞「鑑賞ゲ リラ」 (記念館)	オオノユキコ氏	6名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月23日 (土)	連続ワークショッ プ Part2「箔をは る」	米山より子氏	13名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月30日 (土)	連続ワークショッ プ Part3「Art &盆 de Caf e」	三田村光土里氏	15名

x ii) 美術講座等の開催

外部講師による美術講座や文化講座を開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月19日(水)	連続文化講座 テーマ「名古屋のま ちづくり」 第1回「徳川家康の 城と城下町」	瀬口哲夫氏(名古屋 市立大学名誉教授)	26名

第2回公募展 古川美術館 F アワード 街中アーツ	8月23日(水)	連続文化講座 テーマ「名古屋のまちづくり」 第2回「尾張徳川家がつくった名古屋城／建物と庭園」	川地正数氏（川地建築設計室 主宰）	31名
新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸物語展	9月20日(水)	連続文化講座 テーマ「名古屋のまちづくり」 第3回「尾張徳川家がつくった城下町／武家地」	瀬口哲夫氏（名古屋市立大学名誉教授）	26名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月26日(木)	連続文化講座 テーマ「名古屋のまちづくり」 第4回「町のひな型」	向口武志氏（名古屋市立大学准教授）	26名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月30日(木)	連続文化講座 テーマ「名古屋のまちづくり」 第5回「町の成熟」	向口武志氏（名古屋市立大学准教授）	27名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	12月14日(木)	連続文化講座 テーマ「名古屋のまちづくり」 第6回「町をめぐる（街歩きと建物見学）」	向口武志氏（名古屋市立大学准教授）	11名

x iii) アーティストトークの開催

展覧会の出品作家等によるアーティストトーク、スライドトークを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月8日(土)	「出品作家によるアーティストトーク」	亀井勝氏	40名
究極と至高展 彫刻家 森克彦展	6月3日(土)	「出品作家によるアーティストトーク」	森克彦氏	40名
究極と至高展 彫刻家 森克彦展	6月4日(日)	彫刻家によるアート講座① 森克彦「自作について」 柄澤健介「旭丘の彫刻教育」	森克彦氏 柄澤健介氏	40名
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月9日(日)	彫刻家によるアート講座② 村尾里奈「彫刻の発見」	村尾里奈氏	12名

四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月16日(日)	彫刻家によるアート講座③ 宮木菜月「仏像拝観入門～その歴史とヒミツ」	宮木菜月氏	30名
新風景の会絵画展	9月8日(金)	「毎日アーティストトーク」	加藤鉦次氏 田内公望氏	17名
新風景の会絵画展	9月9日(土)	「毎日アーティストトーク」	傍島幹司氏 平井誠一氏 小西雅也氏 柳瀬雅夫氏	19名
新風景の会絵画展	9月10日(日)	「毎日アーティストトーク」	加藤茂外次氏 牧野環氏 山田隆量氏	50名
新風景の会絵画展	9月12日(火)	「毎日アーティストトーク」	小林雅英氏 古田年寿氏 山田隆量氏	25名
新風景の会絵画展	9月13日(水)	「毎日アーティストトーク」	片岡美鈴氏 山本秀樹氏	6名
新風景の会絵画展	9月14日(木)	「毎日アーティストトーク」	斎藤吾朗氏	25名
新風景の会絵画展	9月15日(金)	「毎日アーティストトーク」	岡田眞治氏 尾中真理氏	24名
新風景の会絵画展	9月16日(土)	「毎日アーティストトーク」	浅野秀和氏 早瀬玲氏	15名
新風景の会絵画展	9月17日(日)	「毎日アーティストトーク」	大島幸夫氏 小西雅也氏 瀬永能雅氏	24名
新風景の会絵画展	9月18日(月祝)	「毎日アーティストトーク」	加藤茂外次氏 柳瀬雅夫氏	25名
新風景の会絵画展	9月20日(水)	「毎日アーティストトーク」	加藤厚氏 加藤哲男氏	26名
新風景の会絵画展	9月21日(木)	「毎日アーティストトーク」	加藤勁氏 傍島幹司氏 林真氏	25名
新風景の会絵画展	9月22日(金)	「毎日アーティストトーク」	小林雅英氏	35名
新風景の会絵画展	9月23日(土)	「毎日アーティストトーク」	竹内恵利子氏 平井誠一氏	30名
新風景の会絵画展	9月24日(日)	「毎日アーティストトーク」	瀬永能雅氏 早瀬玲氏 古田年寿氏	25名

新風景の会絵画展	9月26日(火)	「毎日アーティストトーク」	浅野秀和氏 岡田眞治氏	22名
新風景の会絵画展	9月27日(水)	「毎日アーティストトーク」	榊原康範氏 鈴木喜家氏 山本秀樹氏	25名
新風景の会絵画展	9月28日(木)	「毎日アーティストトーク」	加藤勁氏 加藤哲男氏	20名
新風景の会絵画展	9月29日(金)	「毎日アーティストトーク」	大島幸夫氏 田内公望氏	20名
新風景の会絵画展	9月30日(土)	「毎日アーティストトーク」	木村光宏氏 林真氏	25名
新風景の会絵画展	10月1日(日)	「毎日アーティストトーク」	加藤鉦次氏	35名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	9月10日(日)	「出品作家によるアーティストトーク」	太田公典氏(陶芸) 滝川幸志氏(陶芸)	13名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	9月17日(日)	「出品作家によるアーティストトーク」	棚橋淳氏(陶芸) 波多野正典氏(陶芸)	15名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	9月24日(日)	「出品作家によるアーティストトーク」	梅本考征氏(陶芸) 加藤令吉氏(陶芸)	33名
瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双	10月1日(日)	「出品作家によるアーティストトーク」	長江重和氏(陶芸) 宮地生成氏(陶芸)	30名
第70回日本伝統工芸展 名古屋展	10月5日(木)	「出品作家による列品解説」	名倉鳳山氏(硯師) 土屋順紀氏(染織)	午前60名 午後95名
第70回日本伝統工芸展 名古屋展	10月6日(金)	「出品作家による列品解説」	酒井博司氏(陶芸) 小嶋香代子氏(人形)	午前40名 午後60名
第70回日本伝統工芸展 名古屋展	10月7日(土)	「出品作家による列品解説」	太田公典氏(陶芸) 若尾 誠氏(陶芸) 鵜飼敏伸氏(漆芸) 川口清三氏(木竹工)	午前35名 午後65名

第70回日本伝統工芸展 名古屋展	10月8日(日)	「出品作家による 列品解説」	小枝真人氏(陶芸) 川口清三氏(木竹工)	午前30名 午後75名
第70回日本伝統工芸展 名古屋展	10月9日(月祝)	「出品作家による 列品解説」	梅本孝征氏(陶芸) 柴田明氏(七宝)	午前50名 午後80名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月5日(日)	「出品作家による アーティストトーク」	濱田樹里氏	42名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月18日(土)	「スライドトーク ～磯野宏夫が描く 四日市の里山風景」	前田純治氏(デザイナー)	22名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	12月8日(金)	「出品作家による アーティストトーク」	濱田樹里氏	41名
おいしいのしい なつかしい展 Scenery展	令和6年3月3日 (日)	「出品作家による アーティストトーク」 (記念館)	近藤正勝氏 中田ナオト氏 三田村光土里氏 米山より子氏	43名 (インスタライブ 95名参加)

xiv) ミュージアムコンサートの開催

展覧会の出品作家と演者によるミュージアムコンサートを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月27日(金)	濱田樹里×錦織まりあ「いのちをうたう」	濱田樹里氏(出品作家) 錦織まりあ氏(メゾソプラノ) 森下麻奈氏(ヴァイオリン) 浅野真帆氏(ピアノ)	46名

xv) ギャラリートークの開催

展覧会の担当学芸員によるギャラリートークを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月9日(日) 4月29日(土・祝) 5月20日(土) 6月17日(土)	展示作品の解説	当館学芸員 (林奈美恵)	30名 16名 27名 45名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月20日(木)	展示作品の解説	当館学芸員 (林奈美恵)	8名

究極と至高展 亀井勝卒寿展 彫刻家 森克彦展	4月28日(金) 5月12日(金) 5月26日(金) 6月9日(金)	展示作品を作家に 絞って解説 (プチギャラリー トーク)	当館学芸員 (林奈美恵)	8名 15名 13名 18名
四季のおくりもの 展 彫刻家 森克彦展	6月8日(木) 7月12日(水)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」(記念館)	当館学芸員 (小柳津綾子)	11名 10名
四季のおくりもの 展 彫刻家 森克彦展	7月1日(土) 7月26日(水)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」	当館学芸員 (小柳津綾子)	18名 26名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月22日(日) 11月24日(金)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」(美術館)	当館学芸員 (山内綾子)	10名 19名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月28日(土) 12月2日(土)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」(記念館)	当館学芸員 (早川祥子)	16名 15名
和のこころ富士の 粋美人画の雅展 季を寿ぐ展	令和6年 1月6日(土) 1月24日(水)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」(美術館)	当館学芸員 (小柳津綾子)	30名 13名
おいしいたのしい なつかしい展 Scenery展	令和6年 3月9日(土)	「担当学芸員によ るギャラリートー ク」(記念館)	当館学芸員 (早川祥子)	26名

Ⅲ. 施設の貸与

地域社会における芸術、文化の振興を目的として活動する団体へ美術館施設を貸与いたしました。

会場	日程	テーマ・内容等	利用者
分館爲三郎記念館	4月1日(土)～ 4月2日(日)	茶会	NPO 法人結の会
分館爲三郎記念館	5月26日(金)	「ザ・ライオンズ覚王山」近隣施設紹介映像の撮影	株式会社デフレックス ストア
分館爲三郎記念館	6月16日(金)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディ ングアベニュー
古川美術館 会議室	6月13日(火)	池下住宅通常総会	池下住宅管理組合
分館爲三郎記念館	6月13日(火)	結婚式の前撮り撮影	株式会社イーデザイン フォトスタジオエ ニッシュ
分館爲三郎記念館	7月6日(木)	造形演習課題撮影(記念館庭・建物)	名古屋大学工学部環 境土木建築学科 森千遥氏
古川美術館	7月6日(水)	外観写真ご提供(分譲マンションデュオヒ ルズ今池 広告媒体用)	有限会社コマーシャル フォトレゴ
古川美術館	7月17日(月祝)	外観写真ご提供(グラントメゾン池下タワ ー2 広告媒体用)	有限会社コマーシャル フォトレゴ
分館爲三郎記念館	8月8日(火)	NAGOYAフリモ中央版 8月24日発 行号表紙撮影 浮観の間 モデル:CHIDU氏	株式会社中広
分館爲三郎記念館	9月1日(金)	「中部エリアへの訪日観光客誘致促進事 業」中部国際空港PR事業による撮影	株式会社アクアリン ク・グローバルスト ラテジー
古川美術館 2階AVルーム	9月16日(土)	第40回勉強会場	日本アートマネジメ ント学会中部部会
古川美術館 3階会議室	10月5日(木)	研修会	日本工芸会 染色部 会
古川美術館 3階会議室	10月9日(月祝)	報告会	日本伝統工芸展名古 屋展 運営委員会
分館爲三郎記念館	10月13日(金)	観世流能楽太鼓方加藤洋輝「名古屋市芸術 奨励賞」受賞記念イベント	紫堂恵氏
分館爲三郎記念館	11月14日(火)	結婚式の前撮り撮影	株式会社アメリ
古川美術館 分館爲三郎記念館	12月3日(日) 12月7日(木) 12月9日(土) 12月10日(日)	成人式の前撮り撮影	株式会社平安閣
分館爲三郎記念館	1月19日(金)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディ ングアベニュー
分館爲三郎記念館	2月2日(金)	台湾向けのPR動画撮影(香道、茶道)	株式会社アクアリン ク・グローバルスト ラテジー
分館爲三郎記念館	2月22日(木)	ウェディング宣伝写真撮り	東急ホテルズ
分館爲三郎記念館	2月24日(土)～ 2月25日(日)	茶会	売茶流高取氏
分館爲三郎記念館	3月13日(水)	結婚式の前撮り撮影	株式会社スタジオフ ェリーチェ

IV. 展覧会関連事業

展覧会開催期間中に、茶会やイベントなど様々な催しを開催しました。

i) 展覧会連携

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月21日(土) ～12月3日(日)	高橋龍太郎コレクション連携企画 「川端龍子プラスワン 濱田樹里・谷保玲奈―色彩は踊り、共鳴する」	大田区立龍子記念館	―
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	9月11日(月) ～10月27日(金)	「王子の森の仲間たち」磯野宏夫絵画展 テーマ<秋>	王子ホールディングス株式会社 本館1階	―
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月2日(木) ～12月20日(水)	「王子の森の仲間たち」磯野宏夫絵画展 テーマ<冬>	王子ホールディングス株式会社 本館1階	―

ii) 茶席

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月13日(木) 4月27日(木) 5月11日(木) 合計3日間	気軽に一服 「木曜茶席」 1日6席	当館職員 (林奈美恵) (東良知子) (中川祥子)	19名 18名 34名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月17日(水)	「卒寿茶席」 (瓢の間) 1日5席	亀井勝先生(展覧会作家) 当館職員 (古川愛) (林奈美恵) (東良知子) (中川祥子)	45名
究極と至高展 四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	6月16日(金) 7月7日(金) 7月21日(金) 合計3日間	気軽に一服 「金曜茶席」 1日6席	当館職員 (小柳津綾子) (東良知子) (中川祥子)	14名 12名 10名
第1回新風景の会展 瀬戸陶芸協会百年への挑戦 古今無双展	9月14日(木) 9月28日(木) 合計2日間	気軽に一服 「木曜茶席」 1日6席	当館職員 (林奈美恵) (東良知子) (井ノ口秀子)	17名 14名

濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月24日(火) 11月7日(火) 11月21日(火) 12月5日(火) 合計4日間	気軽に一服 「火曜茶席」 1日6席	当館職員 (早川祥子) (東良知子) (中川祥子)	31名 27名 32名 42名
和のこころ富士の粋 美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ 展	令和6年 1月18日(木) 2月1日(木) 2月15日(木) 合計3日間	気軽に一服 「木曜茶席」 1日5席	当館職員 (小柳津綾子) (中川祥子)	35名 32名 23名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年 3月7日(木)	気軽に一服 「木曜茶席」 1日5席	当館職員 (東良知子) (井ノ口秀子)	23名
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年 3月29日(金)	「さくら茶会」 (知足庵) 1日5席	当館職員 (早川祥子) (東良知子) (中川祥子)	34名

iii) 助成金事業

助成金先	日程	テーマ・内容等	講師・関係者等	参加人数
インフルエンサー撮 影 観光庁	9月1日(金)	中部エリアへの訪日 観光客誘致促進事業 (令和5年度 SAMURAI・NINJA ブランディングによ るもの) セントレア からの紹介。後日セ ントレアで放映	撮影者 台湾ユーチューバー 小象様	株式会社アクアリン ク・グローバルスト ラテジー
名古屋観光コンベン ションビューロー	9月12日(火) 9月14日(木) 9月26日(火) 合計3日間	香道体験・茶道体験 付き英語ガイドによ る「覚王山歴史散 歩」 通訳案内士研修	当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	(香道) 4名 (茶道) 4名 (香道) 3名
名古屋観光コンベン ションビューロー	10月25日(火) 11月8日(木) 合計2日間	香道体験・茶道体験 付き英語ガイドによ る「覚王山歴史散 歩」 モニターツアー(香 道)	香道研究家 (荻須昭大氏) 当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	9名 9名
名古屋観光コンベン ションビューロー	11月9日(木) 11月17日(金) 合計2日間	香道体験・茶道体験 付き英語ガイドによ る「覚王山歴史散 歩」 モニターツアー(茶 道)	当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	9名 3名

インフルエンサー撮影 (観光庁伴走事業)	10月20日(木)	インフルエンサー招待PR動画撮影 (香道体験) (茶道体験) (美術館記念館撮影) (街歩き)	ユーチューバー Kelly氏 (チャンネル登録者 15.4万人)	—
インフルエンサー撮影 (観光庁伴走事業)	11月7日(火)	インフルエンサー招待PR動画撮影 (香道体験) (茶道体験) (美術館記念館撮影) (街歩き)	インスタグラマー ララ氏 (フォロワー数 11.9万人)	—
インフルエンサー撮影 (観光庁伴走事業) 協力：スターキャット・ケーブルネットワーク	11月16日(木)	インフルエンサー招待PR動画撮影 (香道体験) (茶道体験) (美術館記念館撮影) (街歩き)	インスタグラマー 山口レナ氏 当館職員 (蓑川久仁子)	—
観光庁	9月22日(金) 令和6年1月12日(金) 合計2日間	有識者視察会 (香道体験) (茶道体験)	国学院大学先生1名 運輸局 3名 JTB 3名 当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	—
観光庁	10月21日(土) 10月31日(火) 11月18日(火) 11月22日(水) 11月28日(火) 合計5日間	モニターツアー香道 (観光庁)	香道研究家 (荻須昭大氏) 当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子)	11名 8名 12名 10名 8名
観光庁	10月24日(火) 11月7日(火) 11月16日(木) 11月21日(火) 12月5日(火) 合計5日間	モニターツアー茶道 (観光庁)	当館職員 (伊藤洋介) (蓑川久仁子) (東良知子)	9名 6名 18名 9名 13名

iv) その他の催し

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
通年	—	和装の方入館料半額 8名様以上の団体 入館料200円引き	—	—
通年	—	毎月18日65歳以上の方 入館料200円引き	—	—
通年	—	@LINE 友達申請 された方 招待券1枚プレゼント	—	—
通年	—	小中学生入館料無料	—	—

究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月1日(土)～ 6月30日(金)	全国旅行支援 「いいじゃんあいち 旅キャンペーン」参 画	愛知県	—
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月29日(土祝) ～ 5月5日(金祝)	津島市観光協秋主催 「横井照子展」協力 館としての名義貸し	会場 津島神社社務 所	—
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月3日(水祝) ～ 5月5日(金祝)	分館爲三郎記念館 正面玄関屋根に菖蒲 飾り	—	—
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5月20日(土)	東海ラジオ「ガモン 倶楽部」内にて、展 覧会招待券ペア3組 プレゼント	—	—
四季のおくりもの 展 彫刻家 森克彦展	6月1日(木)～ 7月31日(月)	J A F スマホクー ポン企画「美術館・博 物館」特集参画 アプリ会員バーコー ド提示で缶バッジプ レゼント 入館料割 引	J A F	—
—	6月22日(木) ～ 令和6年1月31日 (水)	名古屋プレミアム付 き商品券事業、金シ ャチマネー 取扱いスタート	—	—
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月1日(土)～ 9月30日(水)	「あいち冷やし旅」 参画 抹茶点で体験(予約 制)	J R東海ツアーズ	—
四季のおくりもの展 彫刻家 森克彦展	7月1日(土)～ 9月30日(水)	「あいち冷やし旅」 参画	愛知県	—
新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸 物語展	9月発行	雑誌「歩く地図 尾 張・三河・伊勢散 歩2024—20 25」に記念館外 観・情報紹介	合同会社あるつく社	—
新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸 物語展	10月1日(日)	「第34回千種区民 まつり」参画 招 待券、呈茶券、グ ッズ10%引き券 プレゼント、	メタセコイヤ広場 (千種区)	—
—	10月14日(土) ～10月15日 (日)	「日・タイ文化フェ スティバル」参画 招待券、呈茶券、 グッズプレゼント プログラムに掲載	覚王山日泰寺フェス ティバル実行委員 会	—
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	10月21日(土) ～10月22日 (日)	「第69回名古屋ま つり」参画 招待券プレゼント ペア20組、公式ガ イドブックに掲載	名古屋市	—

濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月号	「ブライダル産業新聞」にフォトプラン掲載	ブライダル産業新聞社	—
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月18日(土)	「ロゲイニングin名古屋」名古屋の主要観光スポットを巡る	名古屋市観光コンベンションビューロー	参加賞協賛 来館者224名
濱田樹里日本画展 磯野宏夫絵画展	11月21日(火)～11月26日(日)	「愛知ウィーク」期間中、高大生入館料無料	愛知県	23名
和のこころ富士の粹 美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月～	「訪日外国人向け情報サイトJapan View」へ美術館情報掲載	株式会社大空出版	—
和のこころ富士の粹 美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月12日(火)～2月9日(金)	2024年冬季名古屋市交通局乗客誘致推進スタンプラリー「冬の美」参画抽選で20名にペア招待券プレゼント	名古屋市交通局	—
和のこころ富士の粹 美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月6日(土)～2月18日(日)	干支(辰)生まれの方入館料半額	—	33名
和のこころ富士の粹 美人画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月6日(土)～2月18日(日)	新成人(18～20歳)の方、入館料半額	—	7名
和のこころ富士の粹 美人画の雅展 季を寿ぐ展	令和6年1月14日(日)	「名古屋おもてなし武将隊」来館・お話し	「名古屋おもてなし武将隊」 徳川家康氏 なつ氏(陣笠)	95名 (インスタライブ 40名参加)
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	令和6年3月10日(土)	「名古屋ウイメンズマラソン2024」参加者、同伴者向けに滞在期間中の来館200円割引	Wellnestyle NAGOYA 事務局(名古屋市)	—
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	3月2日(土)～3月8日(金)	椋山女学園附属小学校生徒による「おいしい!たのしい!作品展」① 26点	椋山女学園附属小学校5年生Aクラス	—
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	3月9日(土)～3月15日(金)	椋山女学園附属小学校生徒による「おいしい!たのしい!作品展」② 26点	椋山女学園附属小学校5年生Bクラス	—
おいしいたのしいな つかしい展 Scenery展	3月16日(土)～3月22日(金)	椋山女学園附属小学校生徒による「おいしい!たのしい!作品展」③ 26点	椋山女学園附属小学校5年生Bクラス	—

V. パスポート会員

平成14年から募集をはじめたパスポート会員は、令和6年3月31日現在992名在籍しています。

新規会員獲得の為、パスポート会員入会キャンペーンを実施したほか、会員の皆様へ展覧会毎に展覧会のご案内を送付するとともに、誕生月の会員の方へのオリジナルミュージアムグッズのプレゼント、スタンプラリーカードの発行などを実施し、会員の継続に努めました。

なお、パスポート会員企画は以下の通りです。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月8日(土)～ 5月7日(日)	「パスポート入 会キャンペー ン」 「お帰りのさい キャンペーン」	—	68名
究極と至高展 亀井勝卒寿展	4月20日(木) 5月18日(木)	パスポート会員 限定連続イベント 大人のための 「美術館で化 石講座+化石探 し」 大人のための 「名古屋の街で 化石探し」	足立守氏 同行 当館職員 (蓑川久仁子)	各日10名
和のこころ富士の粋美人 画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月6日 (土)～ 1月31日(水)	パスポート入会 キャンペーン	—	33名
和のこころ富士の粋美人 画の雅展 季を寿ぐ展 メイゲイのコウゲイ展	令和6年1月16 日(火)	パスポート会員 限定イベント 「爲三郎記念館 でお香体験」	荻須昭大氏 (香道研究家)	10名

VI. 賛助会員

平成23年8月1日、公益財団法人への認定にもとづき、これまで取り組んできた公益活動をさらに充実発展させていくため自助努力するとともに、皆様から幅広くご寄付を賜り運営基盤の確立を図るため、新たに募集をさせていただくこととなりました。

令和5年度は、3月31日現在、法人賛助会員17社・740口、個人賛助会員31名・1216口、数寄屋を守る会法人賛助会員4社・50口、数寄屋を守る会個人賛助会員38名・259口の皆様にご賛同をいただきました。今年度より「数寄屋を守る会」にもご賛同いただき、新たに芳名板を作成いたしました。賛助会員の芳名板にて顕名するほか、会員証および美術館の活動をまとめた会報誌「知足」を会員の皆様にお送りいたしました。

法人会員名	
一宮土地建物株式会社	株式会社ニホンディスプレイ
医療法人オリエンタルクリニック	西川コミュニケーションズ株式会社
株式会社 AICOH	野村證券株式会社
株式会社ケーホップ	東山遊園株式会社
佐川印刷株式会社	表示灯株式会社
株式会社新東通信	丸徳産業株式会社
株式会社樋屋	ミソノサービス株式会社
杉江製陶株式会社	喜平会株式会社
積水ハウス株式会社名古屋マンション事業部	(以上、五十音順 17社) (合計740口)

数寄屋を守る会 法人会員名	
愛知製鋼株式会社	株式会社イノアックコーポレーション
医療法人吉田病院	株式会社折兼
	(以上、五十音順 4社) (合計50口)

個人会員名			
安藤龍彦	近藤浩乎	平手満彦	山田英治
伊藤彰浩	白木和夫	広江邦生	山田美喜男
内野園子	末安堅二	深津昭彦	横山和幸
大林綾乃	杉江省一郎	水野勤	和田隆司
大林博之	杉山雄彦	水野満喜子	花井賢璽
大原康之	鈴木央良	諸戸達	西川和廣
各務修	永坂正行	諸戸正和	只井学
久納昇辰	平井理夫	安田智彦	
		以上、五十音順 31名) (合計1,216口)	

数寄屋を守る会 個人会員名			
石山由井子	葛谷武彦	杉浦則子	浜澤あや子
池田厚子	小杉多都子	鈴木英子	森川満子
伊藤進康	坂本春代	千田靖子	林幹郎
伊藤園子	佐光亜紀子	中根節子	水野美津子
今津俊典	佐藤志津	長屋勝彦	山口直樹
岩崎宗治	澤田純子	那須邦雄	山本久美子
江崎美江	篠崎裕子	西川真乃女	若井宏己
金森憲子	島井和裕	西山伊沙子	渡邊彰
加納直美	清水佐枝子	長谷川恭子	
河村詔子	須賀厚美	服部珪子	
		(以上、五十音順 38名) (合計259口)	

他、匿名希望者様あり

VII. 提携施設等

より多くの方々に美術館へお越しいただくため、提携施設の拡充に努めました。

新規提携施設・提携会社

提携先	提携内容
美術評論家連盟 ご本人、プレス・カード（会員証）提示 ※2023年12月より	入館料金の減免
福利厚生サービス「福利厚生倶楽部」 （株式会社福利厚生倶楽部中部代行のサービス） 会員専用アプリ提示	入館料金の優待（200円割引）
ベルトラ株式会社 （国内向けネット販売）	為三郎記念館でのお抹茶点て体験、2館共通入館料セット 一人5,000円（ネット販売）
株式会社ジャパンチケット （海外向けネット販売）	1.為三郎記念館で「自分でお抹茶を点ててみよう」2館共通入館料込み 一人5,000円 2.為三郎記念館で「自分でお抹茶を点ててみよう」お茶道具セット付、2館共通入館料込み 一人15,000円 3.2館共通入館料込み+お抹茶と和菓子+お香のお土産付き 一人5,000円
J R東海「愛知冷やし旅」 （お抹茶点て体験の販売）予約制 期間限定：令和5年7月1日～9月30日 ※令和5年11月1日～令和6年1月31日は「愛知ずらし旅」に名称変更して継続（内容同じ）	「登録有形文化財で味わう抹茶点て体験」 東海道新幹線の切符予約時にお抹茶点て体験（1,700円）を予約いただく ※11月1日より1,900円に変更
名鉄観光サービス株式会社主催 「あいちスノーブーケ」（冷やしスイーツチケット） 期間限定：令和5年7月1日～9月30日	為三郎記念館入館券500円と呈茶前売券800円セット券（1,300円） 69セットご利用

また、名古屋市内の美術館、名古屋市交通局等と共同で、来館者と施設の知名度、美術館の相互PRのため、以下の催しを行いました。

名称	開催日程	テーマ・内容等	配布場所
2023年春季 名古屋市交通局乗客 誘致推進スタンプラ リー「新緑」	4月25日（火）～ 5月23日（火）	ヤマザキマザック 美術館と古川美術館 を巡る	地下鉄車両への中吊りポスター掲示 ヤマザキマザック美術館と古川美術館館内 にスタンプラリー応募用紙設置
名古屋市民ギャラ リー栄「美術館スタ ンプラリー」	11月1日（水）～ 令和6年2月29日 （火）	1.入館料割引 2.期間中、4つ以上の施設を巡っていただき25組50名様に招待券プレゼント 参加館： ヤマザキマザック美術館、桑山美術館、横山美術館、貨幣・浮世絵ミュージアム 市民ギャラリー栄 古川美術館	各美術館チラシ配架スペース
2024年冬季 名古屋市交通局乗客 誘致推進スタンプラ リー「冬の美」参画	令和6年1月12日 （金）～ 2月9日（金）	ヤマザキマザック 美術館と古川美術館 を巡る	地下鉄車両への中吊りポスター掲示 ヤマザキマザック美術館と古川美術館館内 にスタンプラリー応募用紙設置

その他、当館学芸員による作品解説や美術館の紹介などを行いました。

VIII. クラウドファンディング

爲三郎記念館は、ここを終の棲家とした古川美術館初代館長 古川爲三郎の「創建時の数寄の姿をとどめる邸宅を皆様の憩いの場に」という遺志により1995年から公開し、現在は、古川美術館の分館として展覧会やお茶会などさまざまな催しを通して地域の文化芸術の拠点として活用させていただいています。

しかしながら、昭和9年の創建以来風雨により受けた檜皮葺屋根の損傷が激しく腐食が進んでおりこのまま放置するとさらなる損傷を招く恐れがあり、一刻も早い修繕が必要であり、この度、創建90周年を迎えるにあたりまして、クラウドファンディングという方法で修復に取り組ませていただきたく、実施いたしました。

名称	国登録有形文化財爲三郎記念館創建90周年 クラウドファンディングプロジェクト
寄付募集期間	令和6年3月2日（土）～令和6年4月30日（火）
寄付の使い道	茶室「知足庵」・腰掛待合・雪隠・表門・裏門の檜皮葺屋根の葺き替え等
修繕時期	令和7年2月から3月（予定）
ご寄付サイト	レディーフォー（READY FOR）
目標金額	第一目標 600万円 第二目標 800万円
最終支援金額	11,468,000円
支援件数	232件
支援の内訳	1万円 137件 / 2万円 3件 / 3万円 27件 5万円 18件 / 6万円 1件 / 10万円 14件 20万円 2件 / 30万円 3件 / 50万円 5件 100万円 3件 / その他 19件 ※支援金額に応じて返礼ギフトを用意しています。
新聞記事	3月5日（火）中日新聞朝刊県内版 3月8日（金）読売新聞朝刊 3月22日（金）千種ホームニュース 3月30日（土）朝日新聞朝刊、 3月31日（土）信濃毎日新聞朝刊
雑誌	ANET、結の会、愛知建築士会「愛知の建築4月号」
ラジオ	3月19日（火）CBC ラジオつボイノリオさん番組
インターネット	READYFOR メールマガジン配信 3月17日（日）ニュースレター配信 3月27日（水）ダイレクトメール配信 4月26日（金）ニュースレター配信

(2) 収益事業について

事業番号 収 1
事業の内容 美術館収蔵品のカタログ等を販売する事業
定款上の根拠 第 4 条第 3 項第 2 号

事業の概要

古川美術館と爲三郎記念館のミュージアムショップコーナーでは、展覧会出品作家のミュージアムグッズの販売やオリジナル商品の販売など、展示内容に合わせ美術館らしいグッズ販売を行い、それぞれの会場で展示されている作品のポストカードや図録を作成し販売いたしました。

古川美術館では展覧会に沿った絵葉書やパスケース、トートバックなどの商品の販売を、爲三郎記念館では図録や絵葉書を中心に展示作品の関連グッズを幅広く展開しました。

その他、イベントに合わせたオリジナルのチョコの包装紙を作成し SNS や Web ショップでの宣伝・販売に努めました。

なお、新商品の内容は以下の通りです。

新規オリジナルミュージアムグッズ

開催展覧会	形状	作者名	作品名	販売価格
至高の日本画と洋画 絵画名品展	リングノート	杉山寧	「絢」	1, 280 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	杉山寧	「條」「灩」「絢」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	メモ帳	レオナルド・フジタ	「人物」	850 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	レオナルド・フジタ	「人物」「朱いスカート の少女」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	メモ帳	加山又造	「猫」	850 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	加山又造	「猫」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	パスケース	加山又造	「猫」	2, 410 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	メモ帳	東山魁夷	「青山白雲」	850 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	東山魁夷	「月唱」「渚の白 馬」「青山白雲」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	トートバック S	安井曾太郎	「静物」	2, 100 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	トートバック L	平山郁夫	「唐招提寺の夜」	2, 100 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	平山郁夫	「薬師寺の月」「鳳 凰堂」「唐招提寺の 夜」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	安井曾太郎	「静物」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード 4 種	梅原龍三郎	「浅間山秋色」「赤 絵皿静物」「ば ら」「薔薇図」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	中村彝	「静物」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	荻須高德	「文具や」「花屋」	150 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	杉本健吉	「大和風景」	150 円

至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	三岸節子	「秋のおとづれ」	1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	小糸源太郎	「嵐山風景」「梨の花咲く」	1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	高山辰雄	「牡丹朝暘」	1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	前田青邨	「紅白梅」「柳桜」	1 5 0 円 1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	パスケース	前田青邨	「柳桜」	2, 4 1 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード	山口華楊	「路」	1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポストカード 2 種	横山大観	「日本正気」「海 暎」	1 5 0 円
至高の日本画と洋画 絵画名品展	ポーチ	中村彝	「静物」	3, 0 5 5 円
森克彦展	図録	森克彦	展示作品	2, 5 0 0 円
森克彦展	ポストカード 7 種	森克彦	「赤い月」「アポロンの憂鬱 「Composition II」 「風に吹かれて」 「里山の記憶」「冬虫夏草」「椿姫」	1 0 0 円
F アワード	図録	入賞、入選の方	展示作品	5 0 0 円
濱田樹里展	ポストカード	濱田樹里	「花」「花」	1 2 0 円
濱田樹里展	ポストカード (大)	濱田樹里	「起源の詩」「地の起源」「臨界の大地」「逆りの花」	2 2 0 円
濱田樹里展	ポストカードセット	濱田樹里	「ポストカードセット」	1, 0 0 0 円
濱田樹里展	図録	濱田樹里	「展示作品」	1, 5 0 0 円
和のこころ	ポストカード	横山大観	「霊峰不二」	8 0 円
和のこころ	ポストカード	上村松園	「紅葉狩り」「月下踊りの図」	8 0 円
和のこころ おいしいたのしい なつかしい展	ポストカード	上村松篁	「野月」「燦」「立葵」	8 0 円
和のこころ	ポストカード	川合玉堂	「田子浦」	8 0 円
和のこころ	ポストカード	桜咲く富士	「桜咲く富士」	8 0 円
和のこころ	ポストカード	竹内栖鳳	「秋雨」「新荷雨洗」	8 0 円
和のこころ	ポストカード	和田英作	「薔薇」	8 0 円
和のこころ	チロルチョコ 3 個セット	「上村松園」 「横山大観」 「ブシコー派の画家の時祷書」	「初秋」「霊峰不二」「受胎告知」	2 8 0 円
おいしいたのしい なつかしい展	ポストカード	堅山南風	「桃と冬瓜」	8 0 円
おいしいたのしい なつかしい展	ポストカード	若井良一	「雪遊びの朝」	8 0 円
おいしいたのしい なつかしい展	ポストカード	津田青楓	「小燕といちご」	8 0 円

事業番号 収 2
 事業の内容 爲三郎記念館における呈茶事業
 定款上の根拠 第 4 条第 3 項第 2 号

事業の概要

今年度より「呈茶付入館券」を廃止し、呈茶料金の見直しを行い、呈茶コーナー「数寄屋 d e C a f é」では、使用する器の見直し、入替をはじめ、おしぼりも日本の伝統和紙の風合いが感じられる着物柄を新規導入し、さらなるサービス向上に努めました。

メニューでは、週替わりで提供する季節の上生菓子の他に、展覧会の出品作品をモチーフにした特製上生菓子を用意いたしました。夏には 2 年目となる共同企画として、愛知県立芸術大学 陶芸コースの学生 4 名と卒業生 2 名、計 6 名によるオリジナル銘々皿の開発も行いました。9 月には瀬戸陶芸協会共同主催「古今無双-瀬戸陶芸物語-瀬戸陶芸協会 100 年への挑戦」会期中、出品作家 15 名の器を使ったメニュー提供も実施いたしました。いずれもリピーターのお客様よりお喜びのお声を頂戴いたしました。11 月からは冬季限定メニュー「ぜんざい」を開始しました。

また恒例となった気軽な茶席も、展覧会や季節のテーマにちなみ 4 月、5 月、10 月、11 月、12 月には、隔週火曜日に「火曜茶席」を、6 月、7 月、9 月、1 月、2 月、3 月には隔週木曜日の「木曜茶席」を実施、そして 4 年ぶりに庭園茶室「知足庵」にて茶会「さくら茶会」を行いました。

展覧会関連の茶会としては 5 月 17 日（水）に亀井勝先生の卒寿と展覧会開催を記念した「卒寿茶会」では藤井達吉が描いた掛け軸や、亀井家に残る達吉の自作の茶道具、亀井先生が本展のために作られた茶碗を使用し、特製和菓子と抹茶をお楽しみいただきました。亀井先生もご参加くださり、作成秘話や藤井達吉さんのエピソードなどをお話いただきました。

夏休み期間には小中学生を対象とした文化庁「伝統文化こども茶道体験」を実施し、茶道に親しみ持つこと、日本文化の楽しさをお伝えする講座を開催しました。

お持ち帰り用のお菓子の販売では、新規商品としては、「爲三郎珈琲」に続く第 2 弾として所蔵品の上村松園「初秋」をパッケージデザインに使用した通称「松園コーヒー」を販売しました。柑橘系酸味とチョコレートのようなコクを持ったグアテマラでも最高生産地域のラ・ボルサ農園産コーヒーをコーヒーバッグとして 2024 年 1 月より販売を開始しました。本商品は、前年度から発売しているオリジナル商品「爲三郎珈琲」と詰合せ、お歳暮商品として先行販売も行いました。

また、ベルヘラルド高級アイスクリームの自動販売機も新規導入設置し、数寄屋 d e C a f é 以外で提供している種類のロイヤルアイスクリームの販売を開始いたしました。

広報活動としては、毎週火曜を中心に SNS（Instagram/F a c e b o o k/HP）にてカフェ、茶席、新商品などの情報を継続的に発信しました。6 月 22 日発行号 名古屋フリモ中央版ひんやりスイーツ特集、名古屋市公式観光サイト「名古屋コンシェルジュ」内「涼を求めて 名古屋のひんやりスイーツ特集」でオリジナルメニュー「あん珈琲」と、ベルヘラルド高級アイスクリームをいただきました。その他、名古屋フリモ中央版 表紙&「大人のたしなみ」として c a f é スペースが撮影場所としてご利用いただき、記事にて施設のご紹介もしていただきました。

なお、呈茶イベントや限定販売商品、新商品の内容は以下の通りです。

呈茶イベント

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
究極と至高展 亀井勝卒寿展	5 月 2 日（火祝） 5 月 3 日（水祝） 5 月 4 日（木祝） 5 月 5 日（金祝）	こどもの日にちなみ 柏餅 1 日限定 10 個	梅屋光孝	—
—	6 月 3 日（土） ～9 月 30 日（土）	新商品「プチ完熟白 桃ゼリー 8 個入」販売	桃の館	—

第2回公募展 古川美術館 F アワード 次世代につなぐ展	8月19日(土) ～8月27日(日)	オリジナル 銘々皿の開発、使用	愛知県立芸術大学 陶芸コース	6名
新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸 物語展	9月8日(金) ～10月1日(日)	秋の呈茶回数券 キャンペーン	—	76点
新風景の会絵画展 古今無双 瀬戸陶芸 物語展	9月8日(金) ～10月1日(日)	出品作家15名の 器を使ったメニュー 提供	—	—
—	1月6日(土)～	スペシャルティコー ヒー「爲三郎珈琲」 徳用103袋入	株式会社共和コーヒ ー店	限定3セット
—	1月6日(土)～	スペシャルティコー ヒー「松園コーヒ ー」新発売	株式会社共和コーヒ ー店	—
—	3月2日(土)～ 3月31日(日)	呈茶回数券 キャンペーン	—	99点

事業番号 収3
 事業の内容 不動産等賃貸業
 定款上の根拠 第4条第3項第1号
 事業の概要

古川美術館及び爲三郎記念館には付帯する駐車場施設が4か所ありますが、このうち2か所を地域の利便性向上と、公益目的事業を支える収益獲得のために、来館者以外の方にも利用可能な一般有料駐車場として駐車場運営会社へ賃貸しました。

【2. 処務の概要】

I. 役員に関する事項

令和6年3月31日現在

役職	氏名	就任	現職	備考
評議員	青山 俊董	平成5年6月24日	愛知専門尼僧堂 堂長	－
評議員	大原 康之	平成16年4月1日	株式会社槌屋 代表取締役会長	－
評議員	西川 輝男	平成17年4月1日	西川コミュニケーションズ株式会社 代表取締役会長	－
評議員	野口 宏	平成20年4月1日	愛知医科大学 名誉教授	－
評議員	古川 美子	平成14年11月15日	－	－
評議員	水野 茂生	平成18年3月8日	東山遊園株式会社 代表取締役会長	－
評議員	盛田 淳夫	平成22年3月11日	敷島製パン株式会社 代表取締役社長	－
評議員	山内 一生	平成3年12月9日	紙工芸家	－

役職	氏名	就任	現職	備考
理事長	古川 爲之	平成5年6月24日	－	－
理事	足立 守	平成22年3月11日	名古屋経済大学 特任教授 名古屋大学 名誉教授	－
理事	大島 宇一郎	令和元年6月20日	株式会社中日新聞社 代表取締役社長	－
理事	各務 修	令和4年9月5日	ミソノサービス株式会社 代表取締役会長	－
理事	立松 健	平成14年11月15日	元ヘラルド不動産株式会社 代表取締役社長	－
理事	古川 為茂	平成17年4月1日	スターキャット・ケーブルネットワーク 株式会社 常務取締役	－
理事	吉田 大士	平成29年3月23日	表示灯株式会社 取締役会長	－

役職	氏名	就任	現職	備考
監事	高岡 次郎	昭和62年9月5日	株式会社アタックス 最高顧問 公認会計士・税理士	－
監事	那須 國宏	平成3年12月9日	那須 岩崎法律事務所 弁護士	※1

※1 那須國宏氏は、平成3年12月9日から令和6年3月20日までの期間は理事としてご就任いただき、令和6年3月21日より監事にご就任いただいています。

※2 令和6年4月30日付で、評議員として新たに白石好孝氏にご就任いただいています。

※3 ご訃報

理事 古川善次郎様 令和5年5月12日 ご逝去

監事 南舘欣也様 令和6年2月4日 ご逝去

Ⅱ. 職員に関する事項

令和6年3月31日現在

		氏名	就職年月日	担当業務
事務局	館長補佐	古川 愛	平成18年4月1日	事務局全般の業務 庶務課全般の業務管理
	シニアアドバイザー	山田 英治	平成17年3月1日	事務局全般の業務
	シニアアドバイザー	原田 正孝	平成26年10月1日	事務局全般の業務
	館長代理 兼 事務局長	伊藤 洋介	平成17年1月1日	事務局全般の業務管理
	館長秘書 兼 事務局長補佐 主任	河田 秀子	平成19年5月1日	事務局全般の業務
	事務局付 兼 庶務課	川崎 篤史	令和6年3月1日	事務局・庶務課全般の業務
庶務課	庶務課 主任	蓑川 久仁子	平成17年8月1日	渉外支援業務 庶務全般の業務
	庶務課 主任	東良 知子	平成17年5月1日	呈茶業務 ミュージアムグッズ業務 庶務全般の業務
		才藤 カレン	平成28年4月1日	呈茶業務 庶務全般の業務
学芸課	主任学芸員	林 奈美恵	平成17年3月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	主任学芸員	早川 祥子	平成18年5月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	主任学芸員	小柳津 綾子	平成13年8月11日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	主任学芸員	山内 綾子	平成17年3月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
合計13名				

Ⅲ. 役員会等に関する事項

i) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年6月29日	1. 評議員の任期満了による評議員選任の件 2. 理事の任期満了による理事選任の件 3. 監事の任期満了による監事選任の件 4. 令和4年度事業報告の件 5. 令和4年度収支決算の件	可決 可決 可決 可決 可決
令和6年3月21日	報告事項 1. 令和6年年度事業計画の件 2. 令和6年度収支予算の件	可決 可決

ii) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年6月26日	1. 令和4年度事業報告の件 2. 令和4年度収支決算の件 3. 評議員開催の件	可決（書面決議） 可決（書面決議） 可決（書面決議）
令和5年6月29日	1. 理事長選定の件	可決
令和6年2月27日	1. 評議員会開催の件	可決（書面決議）
令和6年3月21日	1. 令和6年年度事業計画の件 2. 令和6年度収支予算の件	可決 可決

Ⅳ. 契約に関する事項

該当なし

Ⅴ. その他の重要事項

i) 助成金などの採択状況は以下の通りです。

名称	内容	申請先
新型コロナウイルス感染症対策・旅行商品造成支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、大きなダメージを受けた名古屋の観光産業を回復させるため、地域の観光資源を活用し、異業種での連携を通じた付加価値の高い、新たな観光コンテンツを盛り込んだ旅行商品等の開発・造成、販売に取り組む事業を支援する助成金（1,289,000 円）	名古屋観光コンベンションビューロー
インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業	本格的な再開が見込まれるインバウンドの地方誘客や観光消費の拡大を促進するため、観光事業者が連携してインバウンド向けに地域に根差した観光資源を磨き上げる取組を支援する助成金（5,426,985 円）	観光庁
伝統文化親子教室事業	伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養かんように資することを目的とする助成金（277,000 円）	文化庁
クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業	SNS やウェブ広告、電子チケットといったデジタル技術を活用した広報費への助成金（100,000 円）	名古屋市（クリエイティブ・リンク・ナゴヤ）